

# 伊奈町いきいきミーティング

2015 伊奈町民討議会

## 実施報告書

テーマ : 魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること

～2020年 町制50周年にむけて～

**JCI**  **公益社団法人 埼玉中央青年会議所**

〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町2-15 矢島ビル3階

Tel:048-647-3315 Fax:048-647-3316 e-mail:office@jc766.com

**<http://www.jc766.com>**

共催 : 伊奈町 協力 : 伊奈町商工会青年部

はじめに

この度は、私たち公益社団法人埼玉中央青年会議所が主催しました伊奈町いきいきミーティング「町民討議会」にご理解とご賛同を賜り、ご参加いただきました皆様へ心から感謝を申し上げます。また、ご共催をいただきました伊奈町長、野川和好様をはじめとする行政の皆様、そして伊奈町商工会青年部の皆様におかれましては、本町民討議会を通してご指導ご協力を賜りました事に深く御礼を申し上げます。

青年会議所は“明るい豊かな社会の実現”を理想として活動する世界規模の青年団体であり、日本国内には私たちと同じ青年会議所が697ございます。36,000名以上からなる会員が其々、地域の未来に向けてまちづくり運動や自己研鑽に日々励んでおります。そして今年度、私たち公益社団法人埼玉中央青年会議所は“一意邁進～明日を今日より素晴らしきものに～”という基本理念のもと、さいたま市・上尾市・伊奈町で輝き誇れる我がまちの創造を実現するべく運動展開しております。

2011年から開催しております、この伊奈町いきいきミーティング「町民討議会」は皆様のご協力のもと、今年で5回目の開催を迎える事ができました。一度参加していただいた町民の方には、テーブルサポーターとして経験を活かしていただき、今年度は多くの町民の皆様にテーブルサポーターとして御参加いただきました。討議者として初めて参加される方から、中立的な立場でテーブルサポーターとして多様な意見を引き出していただき、其々のグループでそれらを纏めていただきました討議の結果は大変貴重なご意見です。今回は“魅力ある伊奈町にするためにわたしたちにできること～2020年 町制50周年にむけて～”をテーマに積極的な意見を出し合っていました。この討議会で導きだされたご意見をもとに報告書を作成し、民意として伊奈町へ提言書をお届けいたします。それが今後の伊奈町においてのまちづくりに反映され、町民が理想とするまちの実現に向けた一助となる事を会員一同、心からご祈念申し上げます。

私たちは、まちに住み暮らす人々が当事者意識を持って積極的にまちづくりに関わり、まちの理想の姿を形にしていくことが、より良いまちづくりに繋がると考えております。地域に住み暮らす人達だからこそ分かることがあります。私たちはサイレントマジョリティと言われる主婦やサラリーマン、学生の方々もまちづくりに参加できる機会を創出し、町民参加・町民協働によるまちづくり運動を推進して参ります。今後とも皆様のご理解とご協力を賜り、共に運動できる事を切にお願い申し上げますご挨拶とさせていただきます。

2015年10月  
公益社団法人埼玉中央青年会議所  
理事長 金子 肇

# 目次

<b>I 事業概要</b> .....	3
1. 本報告書の位置づけ .....	3
2. 伊奈町民討議会開催に至る経緯・日程 .....	3
3. 町民討議会とは .....	4
4. 伊奈町民討議会の特徴 .....	4
5. 伊奈町民討議会開催概要 .....	5
6. 伊奈町民討議会報告書作成会開催概要 .....	6
7. 伊奈町民討議会報告会開催概要 .....	7
<b>II 企画から実施までの流れ</b> .....	8
<b>III 討議会結果及び提言</b> .....	13
討議テーマ:魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること～2020年 町制50周年にむけて～	
① 各グループまとめ討議結果(討議会) .....	13
② 投票結果及び委員会考察 .....	19
③ 各グループまとめ(報告書作成会) .....	20
④ 町民提言・補足説明 .....	25
<b>IV アンケート結果</b> .....	27
1. 不参加者事前アンケート .....	27
2. 参加者開催前アンケート .....	29
3. 参加者アンケート .....	35
<b>V 討議会検証アンケート・総括</b> .....	41
1. 討議会経験者アンケート .....	41
2. 伊奈町役場職員アンケート .....	44

## 【参考資料】

- ① 「平成 27年度伊奈町民討議会」の実施に関する協定書(押印なし)
- ② 参加依頼書及び同封した開催主旨
- ③ 参加決定通知書及び同封した当日の参加者ガイドブック
- ④ 情報提供者資料・伊奈町役場企画課レジュメ

# I 事業概要

## 1. 本報告書の位置づけ

本報告書は、公益社団法人埼玉中央青年会議所（以下、青年会議所という。）と伊奈町（以下、町という。）が共催で実施した『伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」』における参加者の討議結果について、『「平成27年度伊奈町民討議会」の実施に関する協定書』に基づき報告書としてまとめ、埼玉中央青年会議所から町に対して施策への反映を求め提出するものです。

## 2. 伊奈町民討議会開催に至る経緯・日程

町民討議会は、1970年代以降ドイツで始まった、行政への住民参画の仕組みです。ここ数年日本でも、主に青年会議所が主体となって運営をしております。地域住民がまちづくりに参画する新しい場として、また、地域住民の声の中でも特に最近重要視されている声なき声（サイレント マジョリティー）を行政へ届ける新しい手法として、今注目を集めています。伊奈町におきましては2011年に埼玉中央青年会議所が「伊奈町民討議会」を開催し、今年は5回目の開催となります。

「伊奈町いきいきミーティング」は、本年6月4日に町と青年会議所がパートナーシップ協定を結び、準備を進めて参りました。運営方法などについて議論を重ね、「町民討議会」における提言がより町民の皆様の声を反映させるものであるように、当年度におきましては、前年までの「伊奈町民討議会」参加者に、討議会においてグループ毎の討議の進行役であるテーブルサポーターとしてご活躍いただきました。

以下の通りの日程で町民討議会を開催いたしました。

[日程]

2015年 6月 4日（木） パートナーシップ協定締結

2015年 8月22日（土） 事前勉強会  
場所：埼玉県民活動総合センター2階 209セミナー室

2015年 9月 5日（土） 町民討議会  
場所：埼玉県民活動総合センター3階 306セミナー室

2015年10月 3日（土） 町民討議会報告書作成会  
場所：伊奈町役場3階 第1会議室

2015年10月31日（土） 町民討議会報告会  
場所：伊奈町ふれあい活動センター2階 会議室1・2

### 3. 町民討議会とは

町民討議会とは、無作為抽出による町民が集まり、まちづくりに関するテーマについて、情報提供を受けた上で話し合い、そこで出された意見を集約してまちづくりに活かす町民参画手法のひとつです。ドイツの住民自治手法である「プラーヌクスツェレ（計画細胞）※」を日本風アレンジして取り入れたものであり、日本青年会議所が日本に紹介し、2005年に東京で実施されて以来、各地に広まっています。各種の審議会や公聴会、タウンミーティング等の住民参画手法では、行政が出席依頼した各種団体や自治会の役員など、いつも決まった顔ぶれである場合が多いのに対し、町民討議会は、サラリーマンや主婦、学生など意見を表明したくてもなかなか出来ない人たち（サイレントマジョリティ）の意見を吸い上げることが出来ます。

※ プラーヌクスツェレ（Planungszelle=計画細胞）とは？

ドイツのペーター・C・デーテル教授が1970年代に考案し、実施されている新しい市民（町民）参画の方法です。英語にすると、プランニングセル『計画細胞』となります。無作為抽出の市民（町民）が様々な行政・政治課題に対し討議を重ね解決策を探るプラーヌクスツェレは、民主主義の刷新を図る具体的方法として注目を集めています。

#### ○特徴

- ① 参加者は無作為で抽出する。（住民基本台帳等の利用）
- ② 有償で一定期間の参加。（4日間が基準）
- ③ 中立的独立機関が実施機関となり、プログラムを決定する。
- ④ 原則30名で構成。
- ⑤ 専門家（利害関係の場合もある）から情報提供を受ける。
- ⑥ 毎回メンバーチェンジしながら、約5人の小グループで討議を行う。
- ⑦ 「住民答申」という形で報告書を作成し、参加した住民が正式な形で委託者に渡す。

### 4. 伊奈町民討議会の特徴

- (1) 伊奈町に住民登録のある16歳以上の方から、無作為抽出で選ぶ。
- (2) 有償で討議参加を依頼する。 ※3,000円のお買い物券
- (3) 過去の「伊奈町民討議会」参加者の中からテーブルサポーターを募集し、事前勉強会を経た上で、討議会に参加していただく。
- (4) 埼玉中央青年会議所がプログラムを選出し決定する。
- (5) 1日で1討議を行う。
- (6) 1グループは、5名とテーブルサポーター2名で構成する。
- (7) 「報告書作成会」の実施。
- (8) 報告会の実施。
- (9) 報告書と同時に提言書を提出。

5. 伊奈町民討議会開催概要

(1) 伊奈町民討議会の目的と成果

住民参画・住民協働によるまちづくりを推進することを目的として、青年会議所と伊奈町で伊奈町民討議会を共催することとしました。

住民基本台帳を使用して無作為抽出した町民に参加依頼書を送付し、参加申込みいただいた方で討議会を行いました。6テーブル各3つ程度のまとめの意見を発表いただき、投票を経て順位付けをしました。また、その内容を考察し、まとめました。

(2) 開催日時

2015年9月5日(土) 13:30開会

(3) 開催場所

埼玉県県民活動総合センター3階 306セミナー室

(4) 参加人数

討議者25名(男性5名、女性20名)

テーブルサポーター11名(男性7名、女性4名 討議会経験者の町民)

(5) 参加者選出方法

住民基本台帳より16歳以上の男女1,500名を抽出、参加依頼書を送付(定員30名)

(6) 討議テーマ

魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること～2020年 町制50周年にむけて～

(7) 討議進行方法

- ① 参加者の中で年代・性別・地域がバランスよく集まるように実行委員会があらかじめ決めたグループ各5～6名とテーブルサポーター2～3名で構成。
- ② 情報提供者によるテーマに関する情報提供を受ける。
- ③ グループの中で、発表者を決める。
- ④ グループ毎に討議用紙を使い、意見の提案・集約を行う。
- ⑤ 発表者により、グループ毎の討議結果を発表する。
- ⑥ 参加者1人あたり5ポイント分のシールを使い、同意する意見に投票する。

グループ名	討議者氏名
テーマ：	
まとめ1	
まとめ2	
まとめ3	
残したい意見	

グループまとめ用紙

(8) 当日タイムスケジュール

時 間	内 容
13:30	開会
13:31	主催者代表挨拶
13:35	伊奈町長挨拶（代理：伊奈町副町長 島田様）
13:40	事業説明（趣旨・進め方など）
13:55	討議（グループ内自己紹介）
14:05	情報提供
14:25	討議：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年にむけて～
15:40	まとめ
16:00	発表・投票
16:30	アンケート記入
17:00	閉会

6. 伊奈町民討議会報告書作成会開催概要

(1) 開催日時

2015年10月3日（土）14:00開会

(2) 開催場所

伊奈町役場3階 第1会議室

(3) 参加人数

公益社団法人埼玉中央青年会議所メンバー 24名

討議者 16名(男性3名 女性13名)

テーブルサポーター7名（男性5名、女性2名 討議会経験者の町民）

日本薬科大学学生 6名

(4) 参加者選出方法

討議会に参加した町民の希望者と公益社団法人埼玉中央青年会議所メンバー及び日本薬科大学学生

(5) 討議方法

グループ分けしたうえで、討議結果を踏まえて意見を出し合い提言をとりまとめる

(6) 討議内容

まず、9月5日に行われた討議会にて各テーブルから出された意見をまとめました。その上で最終的に、町民と行政の双方が今後なにをすべきか、という観点から『町民提言』のとりまとめを行いました。

(7) 当日タイムスケジュール

時 間	内 容
14:00	開会
14:01	主催者代表挨拶
14:04	事業説明
14:10	討議：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年にむけて～
15:15	まとめ
15:35	提言発表・承認
15:45	閉会

7. 伊奈町民討議会報告会開催概要

(1) 開催日時

2015年10月31日(土) 14:00開会

(2) 開催場所

伊奈町ふれあい活動センター2階 会議室1・2

(3) 参加人数

公益社団法人埼玉中央青年会議所メンバー 15名

討議者 22名(男性6名 女性16名)

※ お買物券進呈対象者25名のうち19名参加(6名は郵送にて送付)

テーブルサポーター9名(男性5名、女性4名 討議会経験者の町民)

日本薬科大学学生 5名

(4) 内容

10月3日に行われた報告書作成会にてまとめていただいたものを、『町民提言』として青年会議所でまとめ、補足説明も含めて皆様にご報告しました。

また、9月5日の討議会に参加いただいた方へ謝礼として、埼玉中央青年会議所より伊奈町のお買物券3,000円分進呈致しました。

## Ⅱ 企画から実施までの流れ

### 【パートナーシップ協定締結】

公益社団法人埼玉中央青年会議所は、この町民討議会をより公平・公正で中立的に開催するため、2015年6月4日に、伊奈町と『パートナーシップ協定』を締結しました。特に、個人情報の取扱いについては協定書内に特記事項として明記し、その責任を明確にしました。この協定締結により、『伊奈町いきいきミーティング～伊奈町民討議会～』がスタートしました。

### 【事前告知】

A2サイズのポスターを50枚作成し、公共機関を中心に掲示して頂き、開催を告知しました。また、伊奈町の広報紙上でも告知をし、私共公益社団法人埼玉中央青年会議所と伊奈町が、まちづくりを考える過程で町民の声を必要としていることを広く発信しました。



ポスター



チラシ

### 【事前準備と募集】

6月に伊奈町と締結したパートナーシップ協定をもとに、住民基本台帳を使用し、伊奈町民16歳以上の男女を1,500名無作為に抽出しました。選ばれた1,500名には伊奈町の封筒を使って参加依頼書と不参加アンケートと参加申込書・開催趣旨を発送しました。

発送数1,500通に対して

- ① 参加承諾42名（男性12名・女性30名）、実質参加者25名（男性5名・女性20名）、テーブルサポーター11名（男性7名・女性4名）

参加承諾42名のうち30名には参加決定書と情報提供資料・討議プログラム・事前アンケートを送付しました。（12名は抽選により不参加決定）

② 不参加者事前アンケートとして、169通の返信をいただきました。

#### 【不参加アンケート・事前アンケート】

事前アンケートでは、不参加アンケートと参加者事前アンケートの2種類作成し、不参加アンケートは当日どうしても参加できない方に町民討議会への意識調査を実施しました。また参加者事前アンケートでは、参加を表明していただいた地域住民がどのような人たちか（年齢・性別・職業）を中心に調査を実施しました。

#### 【8月22日（土）伊奈町いきいきミーティング 事前勉強会】

テーブルサポーターとして討議会にご協力されることを事前に承諾頂いた町民の皆様へ、テーブルサポーターの役割とルールについてご説明し、模擬討議を行ないました。



テーブルサポーターの役割について 講師：白川裕司氏

テーブルサポーターは緊張する討議者の気持ちを和らげる場の盛り上げ役であり、意見を誘導しないことをご説明しました。

#### 「模擬討議」

模擬討議では、前年参加された町民討議会の雰囲気を出していただくべく、今回の討議会と同じテーマで、テーブルサポーターさんにテーブルサポーターの役割について模擬討議を通して、ご理解いただきました。

#### 【9月5日（土）伊奈町いきいきミーティング 伊奈町民討議会】

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること

～2020年 町制50周年にむけて～

町民討議会当日は、25名にご参加をいただきました。集まった町民の方々にテーブルに分かれていただき、冒頭の主催者挨拶の後、副町長からご挨拶をいただいてスタートしました。進行説明・ルール説明を行った後に、魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること～2020年 町制50周年にむけて～というテーマで討議を行いました。



吉田副理事長 挨拶



企画課 北村様 情報提供



副町長 島田様挨拶



討議の様子

各テーブルから発表者を決めてもらい一人持ち時間2分程度でそれぞれのまとめを発表していただきました。



発表・投票の様子

### 【事後アンケート】

事後アンケートでは、実際に参加していただいた方々へ参加してみての感想を中心に調査を実施しました。

### 【10月3日（土）報告書作成会】

9月5日の町民討議会の結果をもとに、討議会に参加いただいた町民の希望者と伊奈町及び公益社団法人埼玉中央青年会議所で、報告書作成会を開催しました。討議会で討議に参加された町民の皆様が投票した結果を、公益社団法人埼玉中央青年会議所が集計し、その結果をもとに報告書作成会に参加された町民の皆様が「町民は、～をします。」と「行政は、～が必要です」との形での提言を提案され、集約し、参加された町民の皆様のご賛同の拍手を得て、本町民討議会における提言としました。



報告書作成会の様子



伊奈町企画課 中村主幹挨拶

### 【10月31日（土）報告会】

10月3日に作成した報告書を伊奈町に提出する報告会を開催しました。当日は島田副町長にお越しいただきご挨拶いただきました。取りまとめた内容を説明し、討議者の皆様よりご承認いただきました。



副町長島田様挨拶

また、報告会終了後、希望される参加者の皆様と懇親会を行いました。参加者も多く、町のことや普段の生活のことなど、様々な話題が出て盛り上がりました。



懇親会の様子

#### 【謝礼の支払い】

討議会当日に参加いただいた地域住民の方々に謝礼として伊奈町商工会発行のお買い物券3,000円分を進呈しました。これは、参加者に時間を割いていただいていることも理由のひとつですが、町民の代表としての仕事と捉え参加していただくとともに、多様な立場の方々に参加していただけるよう、謝礼の進呈は必要と考え実施しました。進呈は報告会の最後に行い、当日出席できない方には郵送（受取人払い）にて発送しました。

今後、本報告書と提言は、伊奈町のホームページや公益社団法人埼玉中央青年会議所のホームページ上にて閲覧・ダウンロードをできるようにし、伊奈町の発行する広報紙にて結果報告します。

公益社団法人埼玉中央青年会議所 HP <http://www.jc766.com/>

伊奈町 HP <http://www.town.saitama-ina.lg.jp/index.html>

### Ⅲ 討議会結果及び提言

#### ①.討議結果

グループA	小林、木村、平下、武田、中丸	
カテゴリー	個別意見	
自然	空気がきれい	
	綾瀬川をきれいに	
	ごみを拾う等、気づいたら行動(子ども達と一緒に)	
	果物の町としてPR	
	緑と花があるのが良い所だと思うので、それを活かしていきたい(残したい)。	
行政・福祉	子供の教育・高齢者の支援が充実するように(医療保険や介護施設)	
	福祉、インフラ設備、交通手段、買い物などが整備された住みやすい町になる!	
	生活面で困ったときに相談する窓口などの設置	
	伊奈町が行っている活動をもっと積極的に広報	
	屋内ウォーキング施設	
	焼却場の熱を利用してプールを作り、健康のまちとする	
	伊奈町の広報を広く(他市エリアも含め)発信	
	積極的な田んぼや畑の活用	
	休耕、廃止した農地を他県からの農業希望者を受け入れて農地などを保全していく	
	生ごみ回収を資源として活用できる制度	
	障害者の働ける店を増やす	
	停留所の無いバス「いなまる」より便利に(デマンドバス)自宅から目的地へ	
	車道と歩道の境界線が設置されると良い(安全なまちづくり)	
	大きな企業を誘致する	
	県活を利用して大きなスポーツイベントを立ち上げる(バレー、バスケット、ラクロス等)	
20~30代の移住者が増えるように住宅補助金を出す		
伊奈町の自然と歴史が分かるようにプレートなどが主要道路に設置されると良い		
仕事帰りの人が安心して帰宅できるように街灯を増設		
交通がスムーズに進むように道路を広くしてほしい		
その他	子供のスポーツチーム作り	
	世代が交差するようなイベントを開く(国際交流イベント等)	
	企業協賛でイベント企画	
	伊奈町に要求するだけでなく町政に積極的に関わる	
	伊奈町老人センターで高齢者が楽しめる企画づくり	
	伊奈町特産品をもっとアピール	
	コインパーキングを増やし車社会のサポートすることで活性化	
	買い物が便利になるようなシステム(運転できなくなったときの交通手段)を考える	
	買い物、病院に行く時の足がスムーズに(交通手段)	
	公園で一緒に遊べる見守りボランティア(安心して暮らせるまち)	
	動物を楽しく飼える場所・施設を増やす	
	バーベキュー施設をつくる	
	公園を楽しい場所とする企画	
	ビアシャトルを復活して欲しい!!	
	花火大会や運動会などのイベントを増やす(盛り上げる)	
カラオケや旅行に参加できる仲間づくり(サークル活動)		
区民会館やダンスホールなどでの発表会		
区民会館の活用(カラオケ、ダンス)		
	まとめ	得票
自然	空気がきれい、緑と花があるまちづくりを推進(みんなでゴミ拾い運動)	2
行政・福祉	児童と高齢者の支援を充実させ、大企業を誘致などして、住民を増やす。	2
その他	今ある公園を有効利用 県活やゆめくるを活用してのイベント企画 伊奈町の広報の充実	2
備考		

グループB	花木、若杉、柳、鈴木	
カテゴリー	個別意見	
環境	雑木林の保全・活用	
	ゴミが落ちていないきれいな町	
	信号の上に地区名をつける	
	花をいっぱい植える	
	住民にいろんな施設を知ってもらうそして使用(参加)してもらう(イベント企画)	
	若い人たちがきてくれるような催しの企画	
	住民で遊歩道の除草活動	
	安心して住める町にする	
健康	交通も便利で静かな住宅街	
	老後を楽しめる	
	ジョギング、ウォーキングの推進	
	公園でラジオ体操を行う	
	町営の健康ランドを作る(健康・コミュニティ)	
	ゆめくるを知ってもらう(イベント企画)	
	老人の体操教室の開催	
	健康な町づくり	
PR	空家を活用	
	空家対策	
	笑顔があふれる町にする	
	月1のクリーン大作戦を行う	
	バラ公園にゆっくり休むところがあればよい	
学ぶ	伊奈町の菓子をPRできる場所を考える	
	体験ができる場所をつくる	
	親子で伊奈町のことを学ぶ場をつくる	
	家庭の庭づくりを奨励する	
	農業を若い人たちに!(法人化)	
学校の図書館やパソコン教室を開放する		
	まとめ	得票
環境	50周年記念にむけて各家庭で花いっぱい運動に展開する	0
健康	各公園でラジオ体操の推進	5
PR・学ぶ	伊奈町内の施設の見学会の推進のPR	2
備考		

グループC	田中、浅野、茶木、田辺、和泉	
カテゴリー	個別意見	
バラ	町のバラを使ってドライフラワー作り	
	バラのまちをつくる。各家庭に苗を配る	
	バラ園でのイベントを増やす	
	がんセンターにバラを増やす	
	秋バラの季節にもイベントをやる	
	街路樹にバラを増やす	
安心・安全	家庭内介護の治療の指導と実践	
	子どもたちの登下校の見守り	
	挨拶運動	
	成人病対応	
	保育園の枠の拡大	
	子育てのしやすい伊奈町	
	障がい者の方にやさしいまちづくり(車いす、点字ブロック)	
	お年寄りを大事にする	
	気軽に挨拶	
	ゴミ拾い	
	街灯を増やす	
交通	ニューシャトルにラッピング広告	
	主要道路の再生	
	子ども、お年寄りの安心して歩ける道(段差をなくす、横断歩道にボランティア)	
	ニューシャトルの丸山～内宿複線化、混雑解消	
	圏央道を活用して企業誘致	
	かっこいいレンタサイクル	
	カーシェアリング、電気自動車レンタル	
イベント	自動車道整備	
	学園都市の特徴活用。伊奈学、国際学院とイベント開催	
	けんかつでのイベントを増やす	
	伊奈町オリンピックの企画	
	ローズちゃん、ローズくんを推す	
	花火大会でビアガーデン	
	花火大会で伊奈学の教室を活用	
	音楽イベントフェス	
	伊奈のお菓子をアピール	
	伊奈祭りの昼のイベントを工夫する	
町を舞台にしたドラマ、アニメの招致		
農業	新しい農業 光、LEDの活用	
	果実の比較イベント	
	町外、県外でまちの農産物をアピールする	
	水耕栽培への挑戦	
	農作業体験子ども向け	
	田んぼを活用してブランド米をつくる	
	くだもの狩り	
学校の遠足で町外の小中学生を呼ぶ、くだもの狩り		
環境	衛生事業の実現、通信基地、天候	
	緑の増し方の工夫	
	休耕田の活用	
	河川の活用運搬	
	利根川と荒川の活用	
	災害のない町の実現	
雑木林の計画的増加		
	まとめ	得票
まとめ1	緑豊かな伊奈町(農産物、バラを生かした町のアピール。水耕栽培などハイテク化で若い人にも魅力的な農業)	2
まとめ2	安心・安全な街づくり(挨拶運動、声かけ運動、ゴミ拾い。防犯意識の向上。防犯灯や道路整備で安心して歩ける環境づくり)	8
まとめ3	イベントを中心に活気ある街づくり(花火大会に有料席やビアガーデン)、学校と町民の交流イベント等	1
備考	ニューシャトルを複線化(暮らしやすいまちづくり)	

グループD	広谷、田代、マカロニ、せっちゃん、ちはる子	
カテゴリー	個別意見	
自助	話し合いする場がないので作ってほしい	
	交通事故防止運動を行う	
	年代、年齢いろんな交流機会をつくる	
	犯罪防止。見回り隊で子供を守る(声かけなど)	
	住民(子供、大人)で町内中のゴミひろいを行う	
	道路整備や除草作業できれいにする	
行政	花火大会の現地行きバス増便	
	いろんな方面のバスを作ってほしい	
	伊奈町特産品をもっとリーズナブルにして、広く購入しやすく	
	子供の遊び場が少ない	
	ご当地キャラクターのPR	
	ニューシャトル路線増延	
	みんなで歩く行事を増やしたい	
	小針北小の分校化(生徒数が多すぎ 1300人以上)	
	町立保育所の一時預かりの受け入れもっと多くしてほしい	
	町のセミナーやイベントで託児があれば良い	
	老人ホームに子供訪問	
バラ公園に休息場所が欲しい		
町全体の活性化	農業体験や農業の専門学校を開く	
	産地直送店を作ってほしい	
	飲食店増設	
	地元スーパーで特産物を販売	
	フリーマーケットの活性化	
	まとめ	得票
自分たちに出来る事	町の美化(除草や清掃)犯罪防止の為に近所同士の交流を計る	4
行政にお願いする事	名産品をわかりやすく説明してほしいので、どこで何を販売しているのかPRしてほしい。バスの増便。町立保育園の一時預りの受け入れを増やす。	2
町全体の活性化	シャトル沿線の駅前、県活通り	4

グループE	濱野貴仁、川崎麻衣、三宅千佳子、曾根田美佐子	
カテゴリー	個別意見	
安心な環境	側溝の定期整備を	
	側道にもっと花を(バラ+α)	
	公道、街がキレイ ゴミが散らかっていないところがいいと思う。	
	伊奈、文化のオリジナルな道路標識	
	夜間救急対応ができる病院	
	防災ヘリ、ドクターヘリの導入(地域医療)	
	夜のパトロール(安心)	
	学校帰りの子供が安心して下校できる	
	田んぼの中にごみの投げ捨てが目立つので、ゴミの無い町にする。	
イベント	歴史にちなんだ色々なお祭りの開催!	
	子供が伊奈町の歴史を学べるように(かるたとか)	
	農作物のブランド作り	
	世代別に楽しめる伊奈祭りイベント(子供向け、若者向け、高齢者向け)	
	伊奈町お見合い企画の実施	
	若い方の積極的な自治会参加	
	伊奈町のど自慢大会(小学生の部、中学生の部等の世代別)	
	特技を自由に発表できる場の開催	
	音楽のイベント(クラシック等なんでも)町民が参加できるもの	
	公演会の充実(人生、困難を乗り越えたエピソード)	
施設の充実	ペットが多いのでペットと遊べる施設	
	コミュニティー施設の充実、イベント開催(子育てママ、高齢者)	
	町の中で共通して使えるポイントカード	
	温水プールの設営	
	伊奈町にコストコ 雇用の充実	
	給食費タダ!(世間で話題になっている問題を伊奈町が先頭に立って実施)	
	ニューシャトルの利便性向上	
	いなまる(バス)の本数増加	
	楽しく学べる施設の充実(不登校者向け)	
	住民票の書類などを役場に行かなくても出せるようにしてほしい(働く人にやさしく)	
その他	宣伝 いな通信をもっと写真を増やし、イベントや行事が分かるように	
	宣伝 伊奈町ホームページの充実	
	まとめ	得票
まとめ1	安心な環境づくり 歩道の整備・ごみ処理・夜間救急対応病院	5
まとめ2	イベントの充実 郷土かるたの作成・歴史にちなんだ祭り・世代別イベント(のど自慢、かるた大会、町コン等)	9
まとめ3	施設の充実 交通の充実(シャトルの増便)・商業施設の充実(バラ温泉等)・働く人にやさしい行政	7
備考	伊奈町HPの充実 いな通信にもっと分かりやすい情報を	

グループF	栗原瑞稀・三木朋子・加瀬ゆき子・市岡宏・小林亜紀子	
カテゴリー	個別意見	
地域・特産	エディブルシティにしよう！（空地を畑に）、休耕地を活用	
	畑の学校	
	アスファルトを少なくする試み	
	オープンガーデンの町（ハーブのまちにちなんで）	
	地産地消の推進	
	自家製野菜のマーケット	
	梨をもっと地域の特産としてPR	
	地場産品の飲食店の充実	
	農業体験の教育的取り組みを実施	
	バラを使った商品化の充実	
環境	防災ボランティアの増員	
	ゴミ置き場の整理整頓、分別、クリーン作戦などで町をきれいに！	
	生ごみの有機肥料化、バイオマスの推進	
	緑豊かなまち	
	川沿い、高架下のゴミ拾いの充実	
	自転車走りやすいまちとして、サイクリングロードの充実	
	ゆめくる、県活等を使用したイベントを増やしたい	
	フリーマーケットの開催	
住みやすさ	会社・向上の誘致	
	下水道、通学路の整備	
	バスの本数増により、交通手段の充実、シャトルの運賃値下	
	図書館を充実させ、文化のまち作り	
	バラ園の無償化（多くの町民が気軽に訪れることができるように）	
	駅のエレベーターの導入、	
	発電のまち	
	区画整理事業の更なる推進	
バラ園の積極PR		
	まとめ	得票
まとめ1	おいしくて、体に優しい町、伊奈。 エディブルシティにして、もっと地産地消で安全な健康的を！	6
まとめ2	安全で環境に優しい町、伊奈。 防犯ボランティアの増員、町の安全に貢献、ゴミの有効活用を行い住民参加のまちへ	6
まとめ3	便利で暮らしやすい町伊奈 エネルギーの自給自足、インフラの整備	7
備考		

②.投票結果 & 委員会まとめ

テーマ:魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ~2020年 町制50周年にむけて~

項目	得票合計	要旨
行政	8	安心安全なまちづくり(挨拶運動、声かけ運動、ゴミ拾い、防犯意識の向上、防犯灯の設置や道路整備で安心して歩ける環境づくり)
	7	便利で暮らしやすいまち、伊奈(エネルギーの自給自足、インフラの整備)
	7	施設の充実 交通の充実(シャトルの増便)・商業施設の充実(バラ温泉等)・働く人にやさしい行政
	2	児童と高齢者の支援を充実させ、大企業を誘致などして、住民を増やす。
	2	特産品のPR(商品説明・販売店マップの充実)、バスの増便、保育園の一時預かり制度の充実
	<b>26</b>	安心安全なまちづくりを進め、住みやすいまち伊奈を目指す。
環境・自然	6	安心して環境に優しいまち、伊奈。(住民参加のまちへ、防犯ボランティアの増員、町の安全に貢献、ゴミの有効活用)
	5	安心な環境づくり(歩道の整備、ゴミ処理、夜間救急対応病院)
	4	町の美化(除草、清掃)犯罪防止活動(近所同士の交流)
	2	緑豊かな伊奈町(農産物、バラを活かしたまちのアピール。水耕栽培等ハイテク化で若い人にも魅力的な農業)
	2	空気がきれい、緑と花があるまちづくりを推進(みんなでゴミ拾い運動、花いっぱい運動)
	<b>19</b>	行政・町民が一体となって、自然豊かなきれいな環境づくり。
企画・活用	9	イベントの充実 郷土かるたの作成・歴史にちなんだ祭り・世代別イベント(のど自慢、かるた大会、町コン等)
	4	町全体の活性化(シャトル駅沿線、県活通りの賑わい企画)
	2	今ある公園を有効利用 県活やゆめくるを活用してのイベント企画 伊奈町の広報の充実
	2	伊奈の施設見学会等施設使用促進PR
	1	イベントを中心に活気ある街づくり(花火大会に有料席やビアガーデン)、学校と町民の交流イベント等
	<b>18</b>	伊奈町にちなんだイベントを充実させ、活性化を図る
健康	6	エディブルシティにして、地産地消で安全な食。おいしくて体に優しいまち、伊奈
	5	各公園でラジオ体操の推進
	<b>11</b>	地産地消を推進し、健康に注力したまちづくり。
<b>まとめ</b>		
1	伊奈町民は、安心して暮らしやすいまちづくりを求めています。	
2	伊奈町民は、緑豊かな自然を活かしたまちづくりを求めています。	
3	伊奈町民は、イベントを充実させまち全体を活性化させることを求めています。	
4	伊奈町民は、地産地消を推進し、健康に注力したまちを求めています。	

③各グループまとめ(報告書作成会意見)

(※ 討議会のグループではなく、今回は5グループに分かれ、新たなグループ編成で意見を出し合いました。)

## 町民提言

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年に向けて～

グループ1 高橋広、加瀬ゆき子、小峯史子、須賀節子、武田知砂、中丸千代子、半田謙介

町民は..

1	町の美化(クリーン大作戦、花いっぱい運動等)
2	安心安全なまちづくり(防犯ボランティアの増員、声かけ運動、禁煙等)をします。
3	文化の町を目指します(カルタ、イベント、〇〇教室等の施設使用)

伊奈町は..

1	環境整備(側溝清掃、公園への芝生整理、シャトルの運賃安く)が必要です。
2	エネルギーの自給自足(熱利用によるプール、温泉)が必要です。
3	休耕地の活用(空地に畑、地産地消につなげる)が必要です。

## 町民提言

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年に向けて～

グループ2 川崎、曾根田、三宅、佐藤、山口

町民は・・・

1	ゴミ拾い運動、近隣パトロールを行います。
2	地元のイベントに積極的に参加します。
3	地元のお店を積極的に活用します。

伊奈町は・・・

1	安心安全な環境に具体的な策が必要です。
2	イベント案内をもっと広める必要があります。
3	駅周辺に気軽に入れる飲食店、話し合いができる場、住民の声ポスト、学習施設が必要です。

## 町民提言

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年に向けて～

グループ3 田中、浅野、佐藤、茶木、若杉

町民は・・

1	ゴミ拾い、除草作業など町の美化を推進します。
2	挨拶運動や防犯ボランティアに参加し、防犯意識を向上させます。
3	一軒に一鉢を目標に、緑や花が溢れる町を目指します。

伊奈町は・・

1	ニューシャトル、いなまるの増便など、交通インフラの更なる充実が必要です。
2	防犯灯を増やして、子供からお年寄りまで安心して歩ける道づくりが必要です。
3	魅力的な農業の再生のために空地利用や企業化などの支援策が必要です。

## 町民提言

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年に向けて～

グループ4 市岡宏、湊直樹、橋本文子、石川政夫、和泉トマ子、築紫かおり

町民は・・・

1	各種イベントに積極的に参加します。
2	ゴミのない町にする努力(ゴミ置き場の清掃等)します。
3	防犯ボランティア(挨拶運動)に積極的に参加します。

伊奈町は・・・

1	下水道の完備が必要です。
2	町の特色、歴史を深める(カルタ等)が必要です。
3	ニューシャトルの増便と運賃値下げが必要です。

## 町民提言

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年に向けて～

グループ5 にし、こば、もえ、ヒロタニ、タシロ

町民は・・

1	安心安全なまちづくりをするために挨拶運動、声かけ運動、ゴミ拾いをします。
2	一体となってオープンガーデンづくりをします。
3	伊奈町の郷土カルタ作りをします。

伊奈町は・・

1	安心安全なまちづくりをするために防犯灯の設置、道路整備の環境作りが必要です。
2	緑豊かな伊奈町、緑と花があるまちづくりの推進が必要です。
3	郷土カルタ作成のための小中学校への一般応募が必要です。

# 町民提言

テーマ： **魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること**  
～ 2020年 町制50周年にむけて ～

## 町民は

- 安心安全で防犯意識の向上につながる活動を行います。
- 町のイベントへ積極的に参加して、町の活性化につなげます。
- 花と緑あふれる伊奈町とし、積極的に町の美化に努めます。

## 伊奈町は

- 安心・安全なまちづくりを推進し、住環境の整備が必要です。
- 伊奈町の歴史や特色を深めるための企画が必要です。
- 魅力的な農業政策で地産地消の推進が必要です。

## 【補足資料】

### 魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること ～2020年 町制50周年にむけて～

#### 町民は・・・

1	安心安全で防犯意識の向上につながる活動を行います。
補足説明	防犯ボランティア(近隣パトロール)、声かけ運動、挨拶運動等、町民の防犯意識を高め、子供や老人も安心して歩ける環境を作っていくことで、「住みたいまち・伊奈町」にしていくという提言です。
2	町のイベントへ積極的に参加して、町の活性化につなげます。
補足説明	町のイベントに積極的に参加し、伊奈町の文化や魅力に触れ、伊奈町の良さを積極的に発信することが町の活性化に繋がっていくという提言です。
3	花と緑あふれる伊奈町とし、積極的に町の美化に努めます。
補足説明	清掃活動や花いっぱい運動等を行い、緑豊かな伊奈町の特徴を活かして「きれいなまち・伊奈町」にしていくという提言です。
備考	町制50周年にむけて、「〇〇なまち・伊奈町」というキャッチフレーズができるような活動を心掛けます。

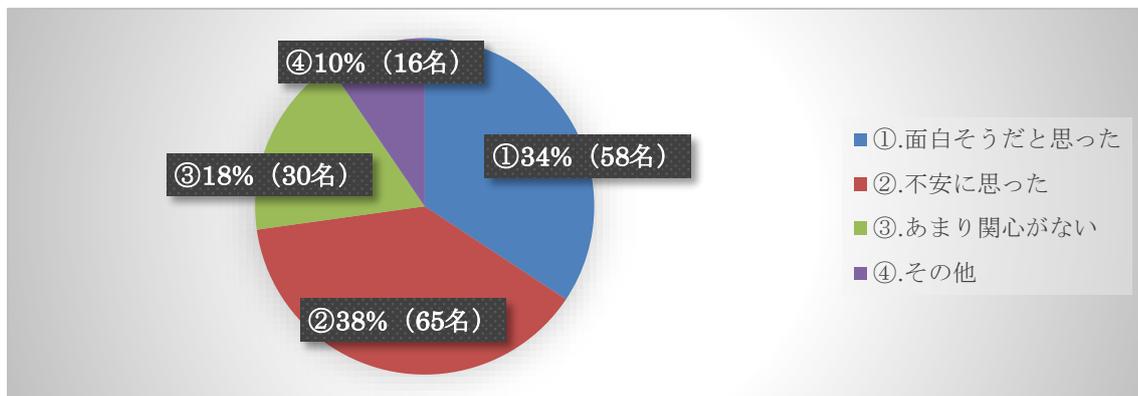
#### 伊奈町は・・・

1	安心・安全なまちづくりを推進し、住環境の整備が必要です。
補足説明	防犯灯や道路整備等安心して歩ける環境をつくり、ニューシャトル・いなまるを活用しやすくすることや、インフラ整備をすることで、更に住みやすい伊奈町となり、移住者が増え町全体を活性化させることに繋がるということです。
2	伊奈町の歴史や特色を深めるための企画が必要です。
補足説明	伊奈町独自の郷土カルタや歴史にちなんだイベントを充実させ、盛り上げることで伊奈町への見識が深まり、郷土愛の醸成に繋がります。世代別のイベントや、他世代間の交流を充実させることで、町民同士の交流が深まり、まちの活性化に繋がっていくという提言です。
3	魅力的な農業政策で地産地消の推進が必要です。
補足説明	緑豊かで自然が溢れる伊奈町の特徴を活かし、休耕地を有効利用すること等農業を推進することで、地産地消が魅力のまちとなり、健康に注力したまちづくりができるという提言です。
備考	町民同士や行政との話し合いができる場所・機会や住民の声を届けられる制度(ポスト)があれば、魅力あるまちづくりに繋がっていくという意見もありました。

## IV アンケート結果

### 1.不参加者事前アンケート結果（回答者数169名）

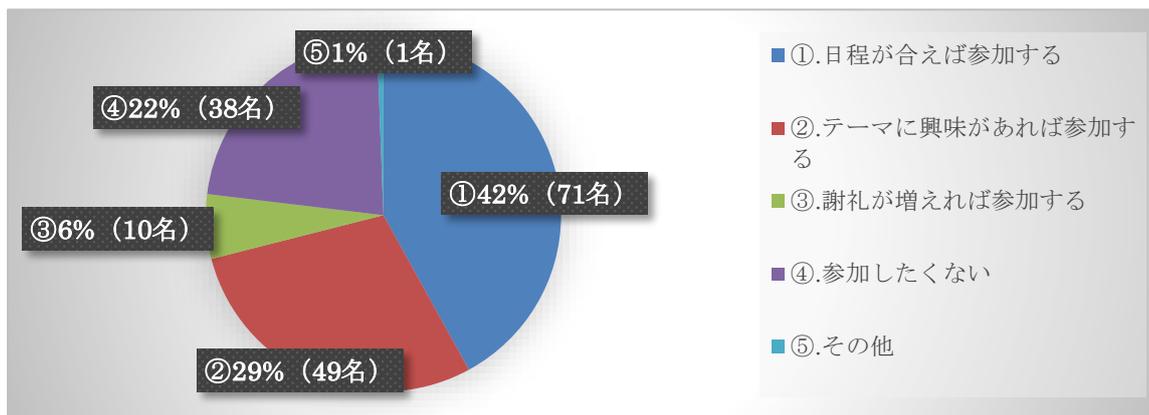
1. 伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」の参加依頼書をみたとき、どのように感じましたか？



※ その他意見

- ・よいまちを皆さんと作っていきたいという感想を持ちました。
- ・テーマが漠然としていたので。
- ・良い企画だと思った。
- ・こういう会に参加したことがなく、不安に思った。
- ・伊奈町の未来のため、すばらしいことだと思います。
- ・個人的に討議なるものが苦手です・・・

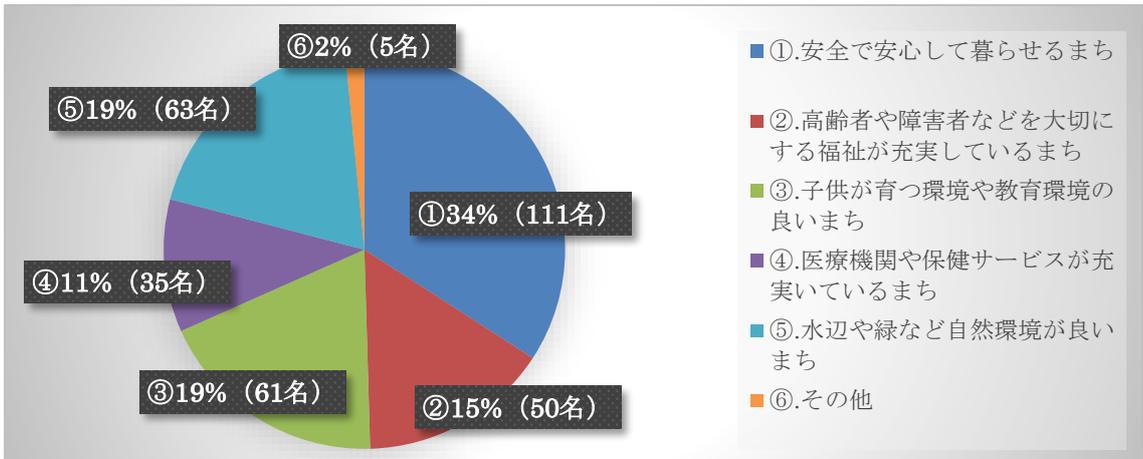
2. 次回このような参加依頼書が届いたらどうしますか？



※ その他意見

- ・介護が大変で出られない。
- ・体調が良くないので。

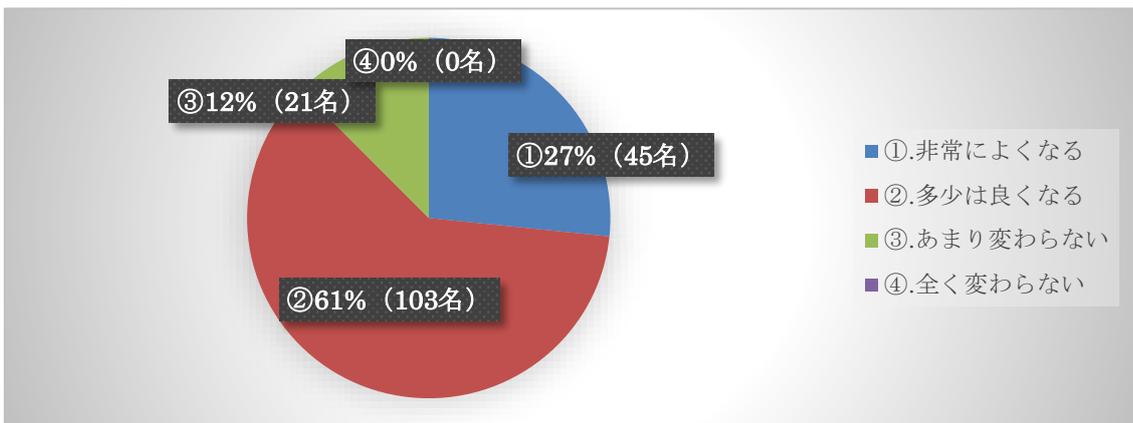
3. 10年後の伊奈町がどのようなまちになっていることを期待しますか？次の中から2つ以内で選んでください。



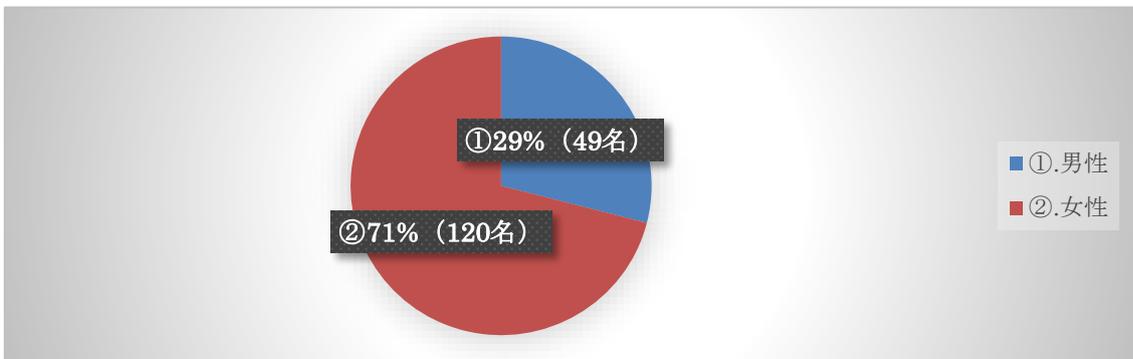
※ その他意見

- ・シャトルの運賃が下がるといい。
- ・交通網をもっと便利にしてほしい。

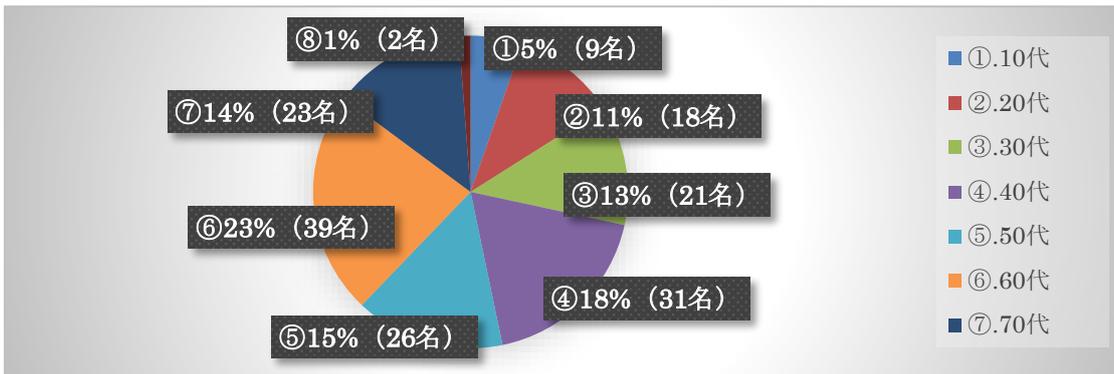
4. 町民参加で伊奈町の政策やまちづくりがより良いものになると思いますか？



5. あなたの性別は？



6. あなたの年代を教えてください。



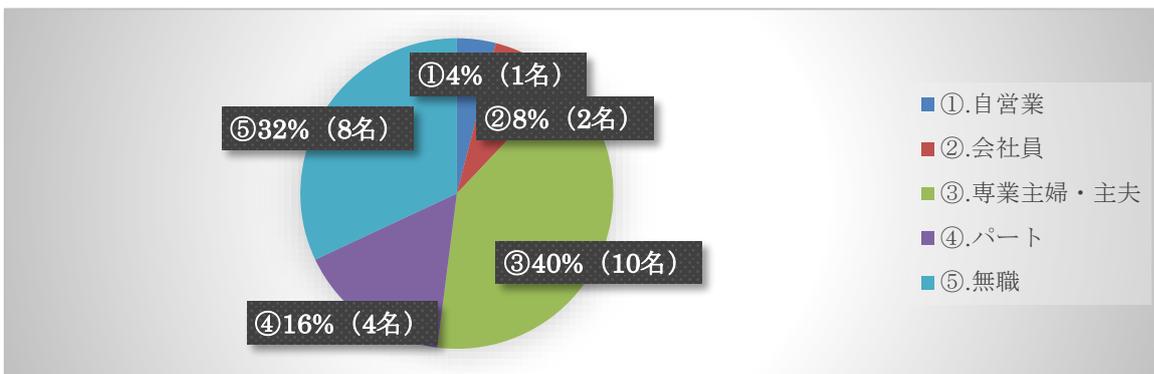
委員会考察：

今年度も大変多くのアンケートの返信をいただきました。5回目で、徐々にこのような企画が町民に浸透してきつつあるように感じました。もっと多くの町民に関心をもっといただき参加していただくことが必要だと考えます。まだ不安に感じている町民の方も多く、苦手と考えている方もいます。誰もが気軽に参加してみようと思えるような討議会となるべく工夫が必要です。

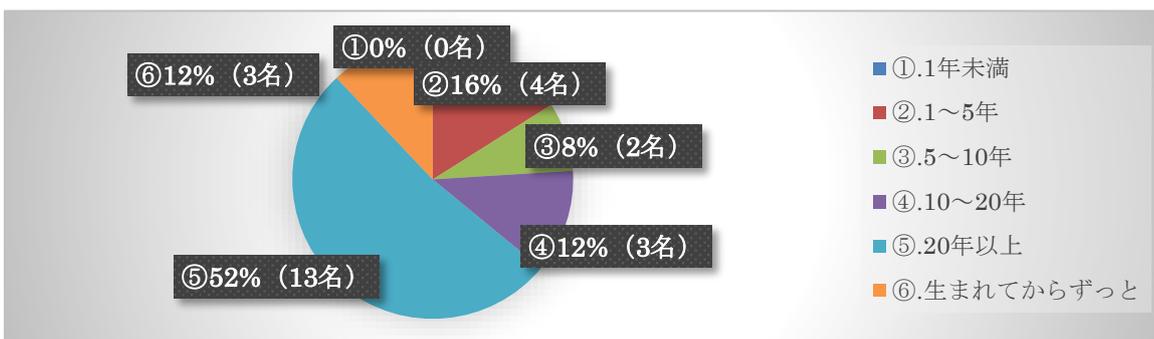
2.参加者開催前アンケート結果（回答者数25名）

1. 基本情報

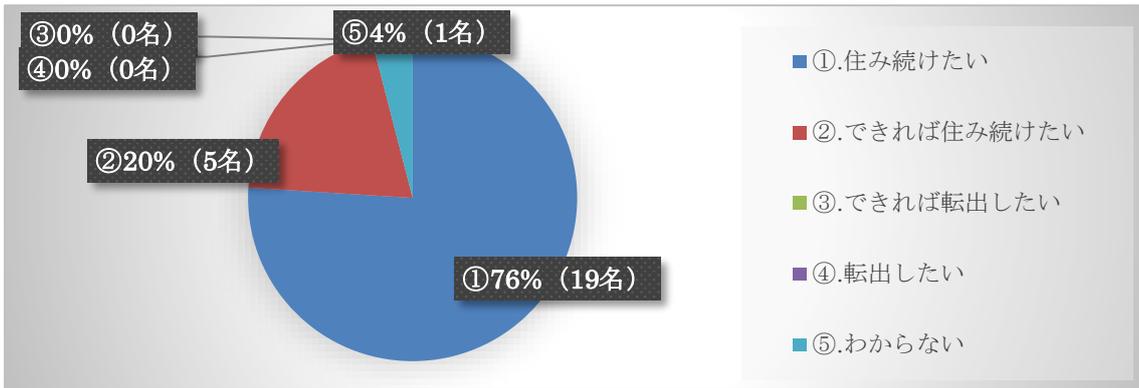
① あなたのお仕事について



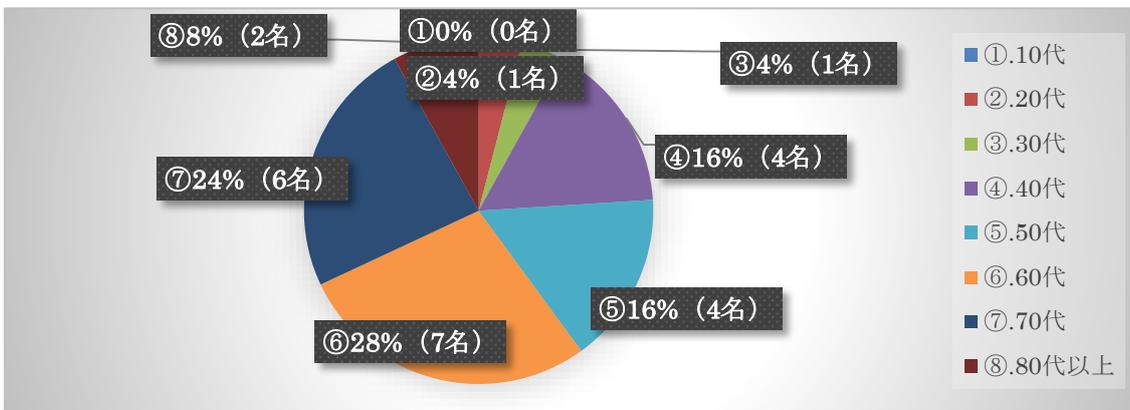
② 伊奈町にお住いになって何年ぐらい経ちますか？



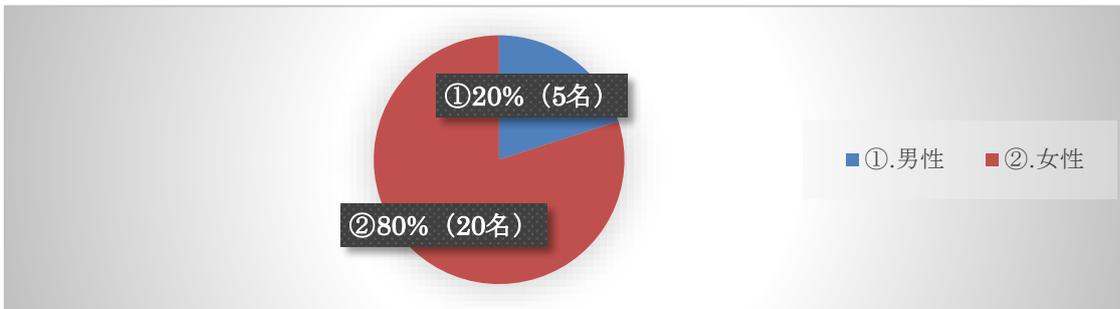
③ 伊奈町への定住意向



④ 年齢

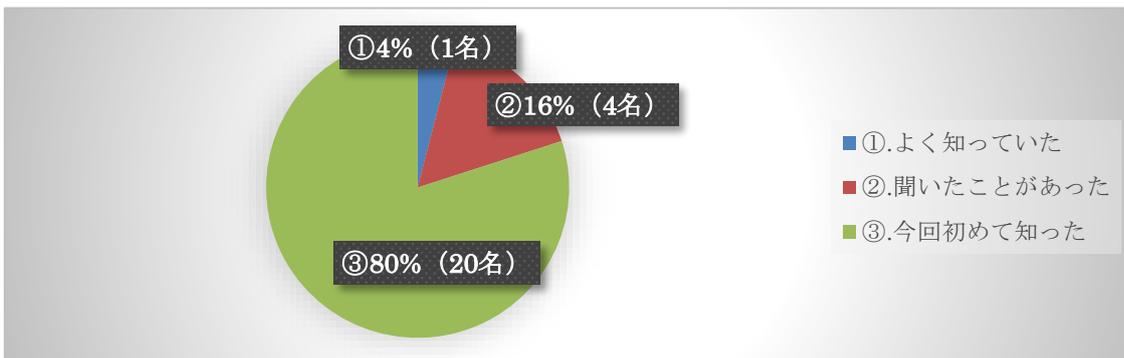


⑤ 性別

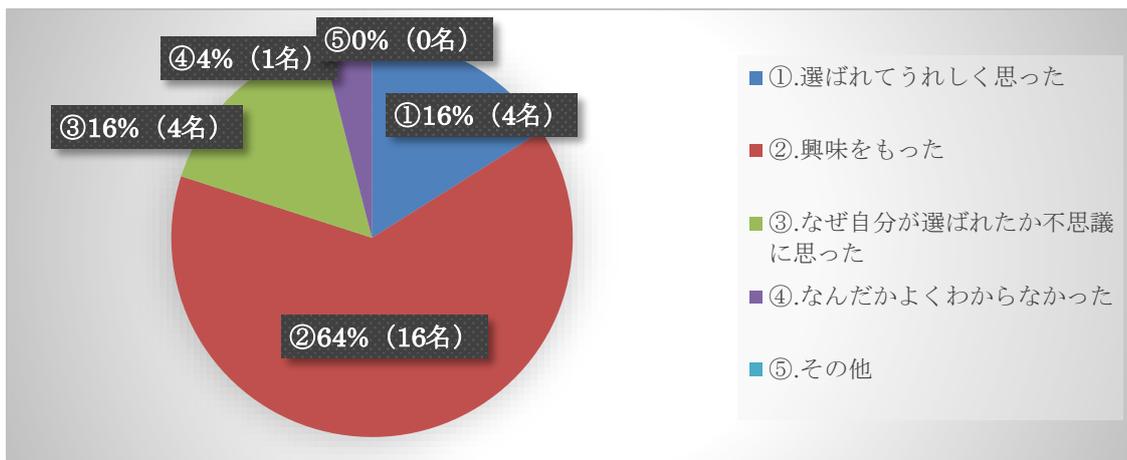


2. 町民討議会について

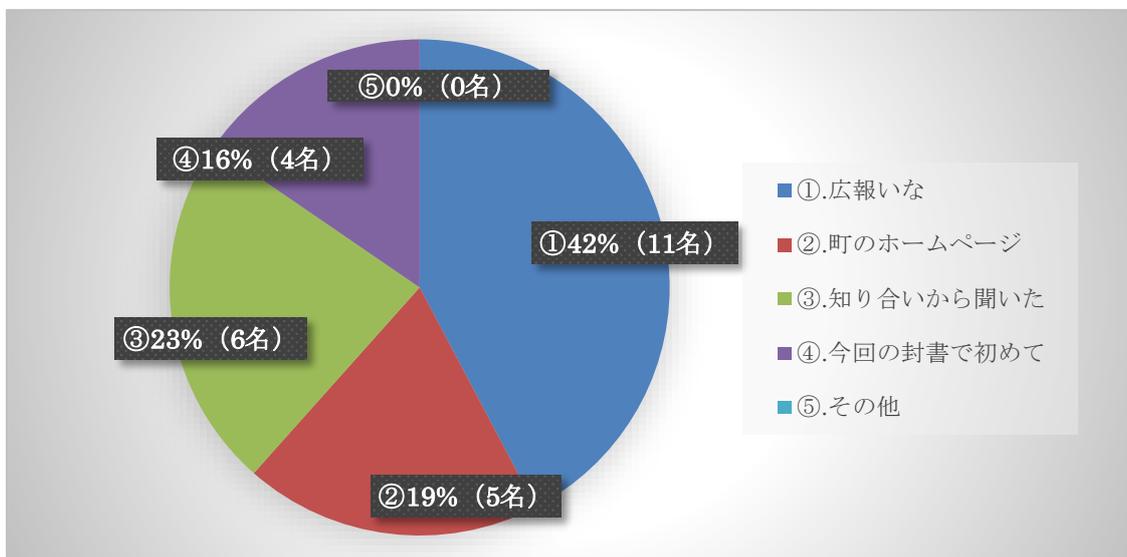
① 「町民討議会」という町民参加の手法について



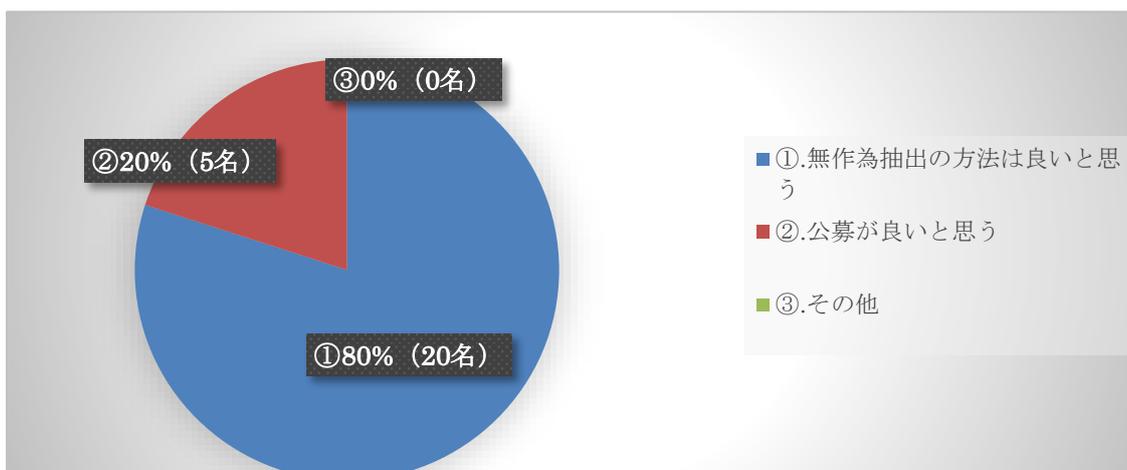
② 参加依頼書を受け取った時、どう思いましたか？



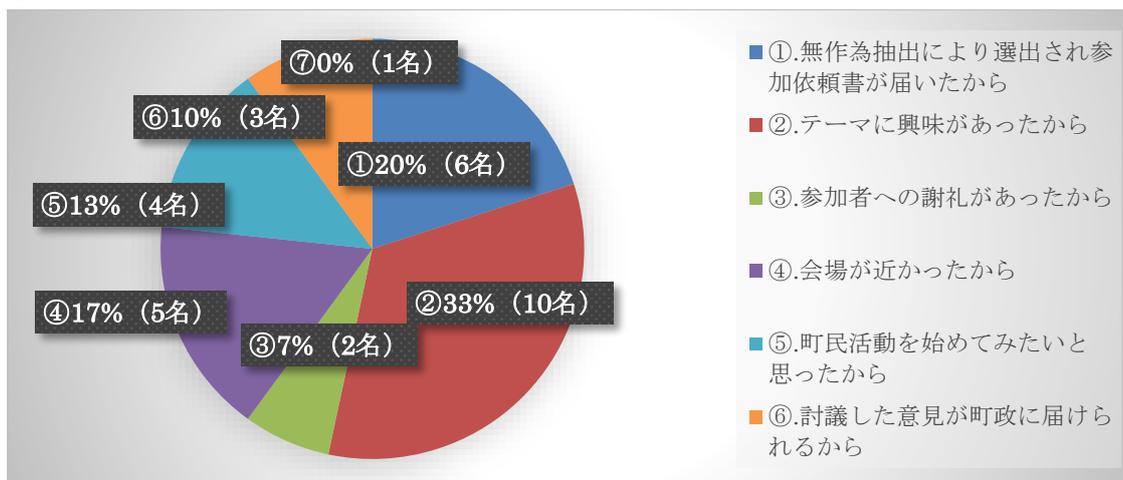
③ 「伊奈町いきいきミーティング」の内容を目にしたものについて（複数回答可）



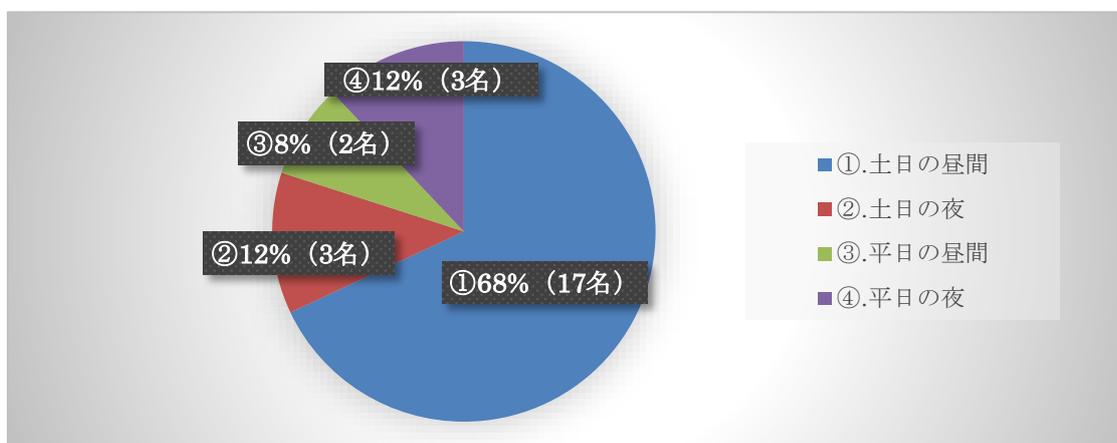
④ 住民基本台帳から無作為抽出して参加依頼書を送付することについて



⑤ ご参加いただいた理由について（複数回答可）

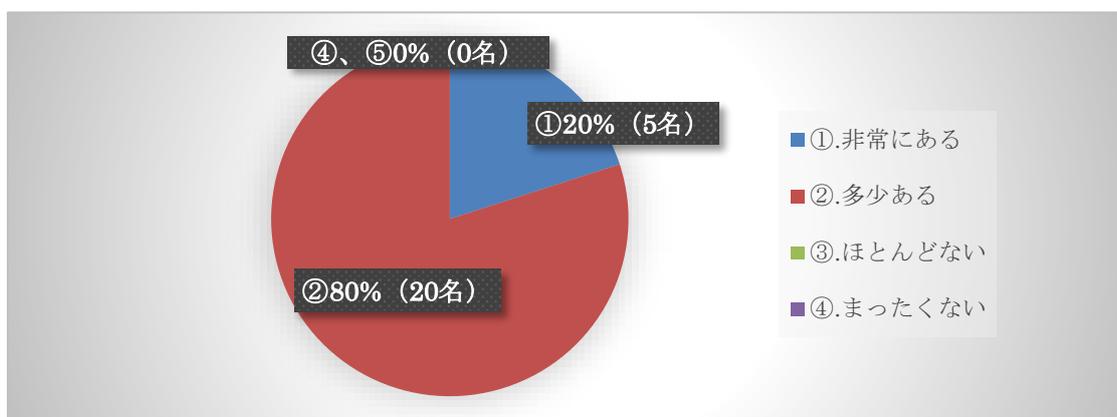


3.開催時期・日程について

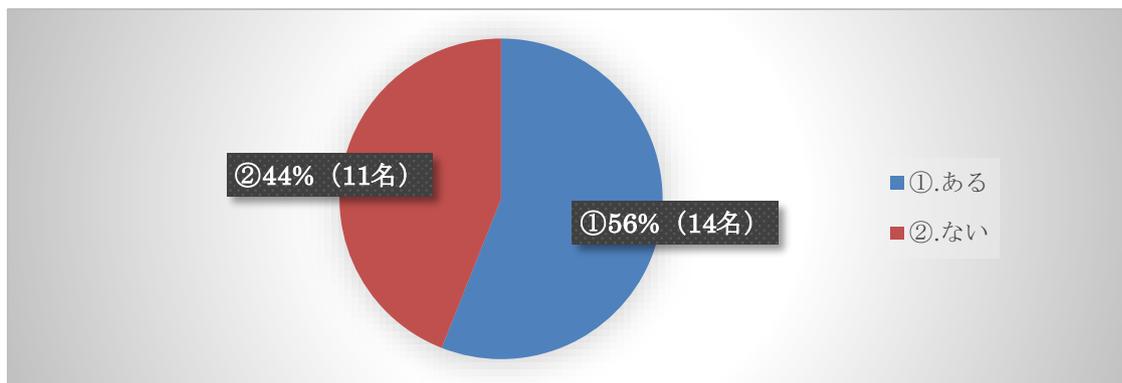


4.町民参加の状況等について

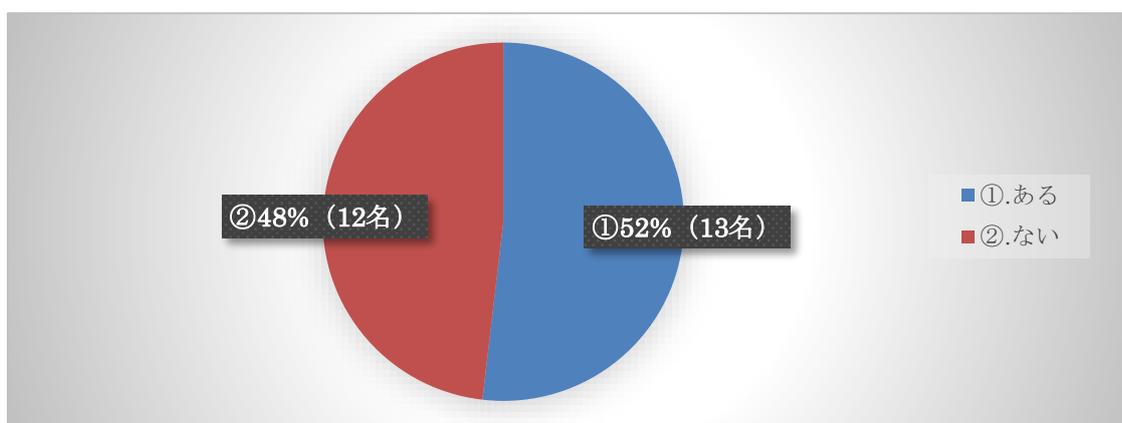
① あなた自身は、行政への町民参加に関心がありますか？



② あなたは、これまでに行政が町民を対象に実施する審議会や委員会、住民説明会、パブリックコメント、アンケート調査などに参加したことはありますか？

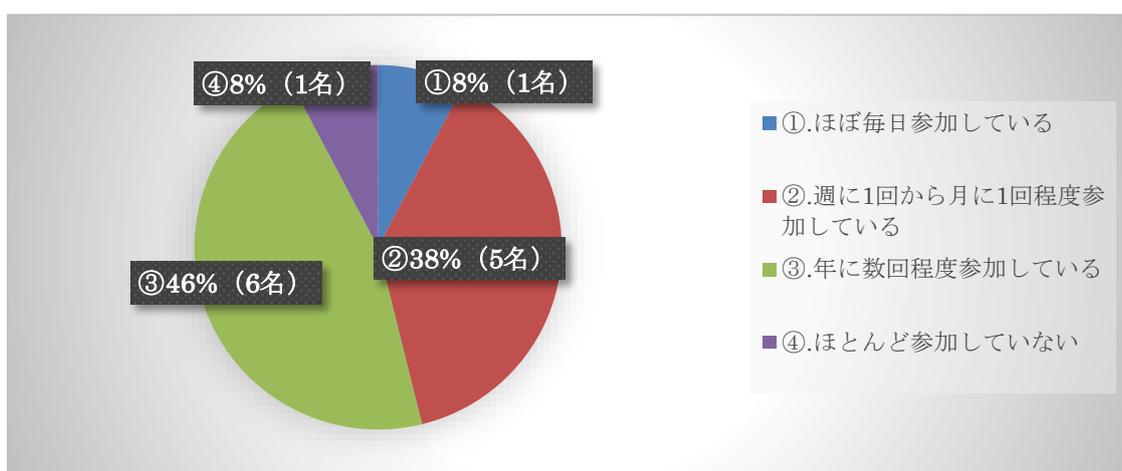


③ あなたは、今まで地域における町民活動に関わったことはありますか？

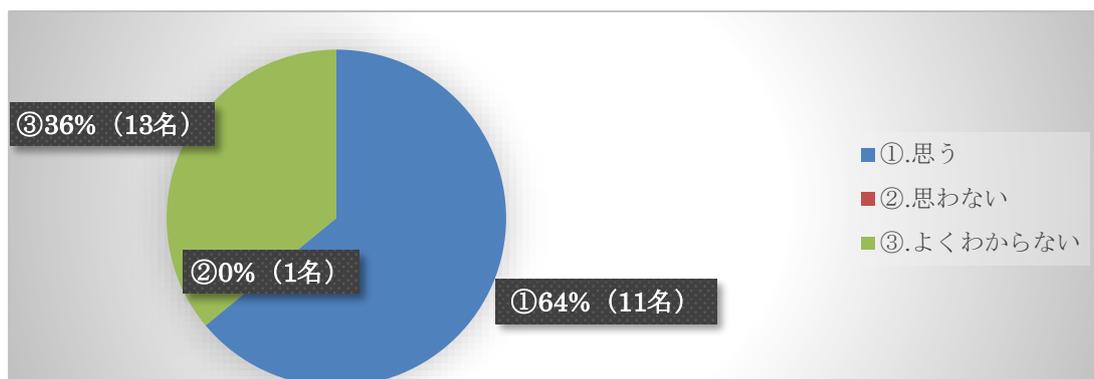


■ ③で「ある」と答えた方のみお答えください。

この1年間に地域の活動（自治会、地区協議会、ボランティア活動、NPOサークル等の生涯学習活動等）に参加したことはありますか？

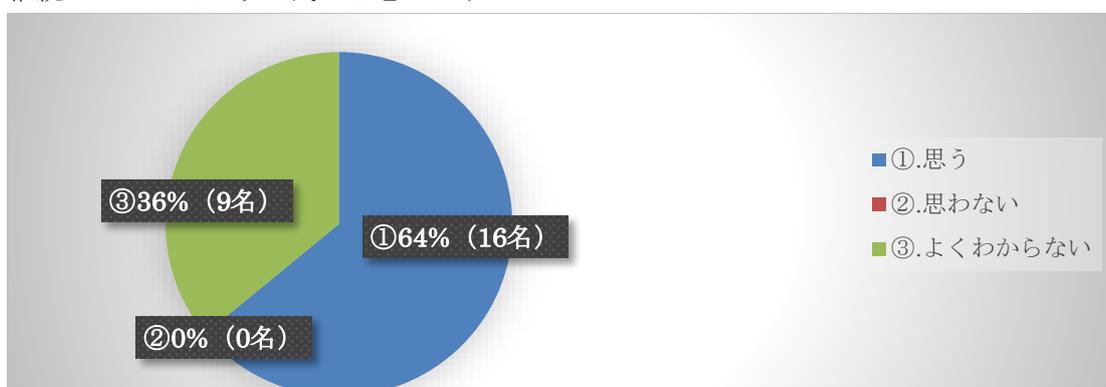


④ 今後、町民活動に関わっていきたいと思いますか？



#### 5. 町民討議会の継続について

町民討議会は2011年より5年計画で進めており、今年が5年目となりました。今後も継続していったほうが良いと思いますか？



#### 意見

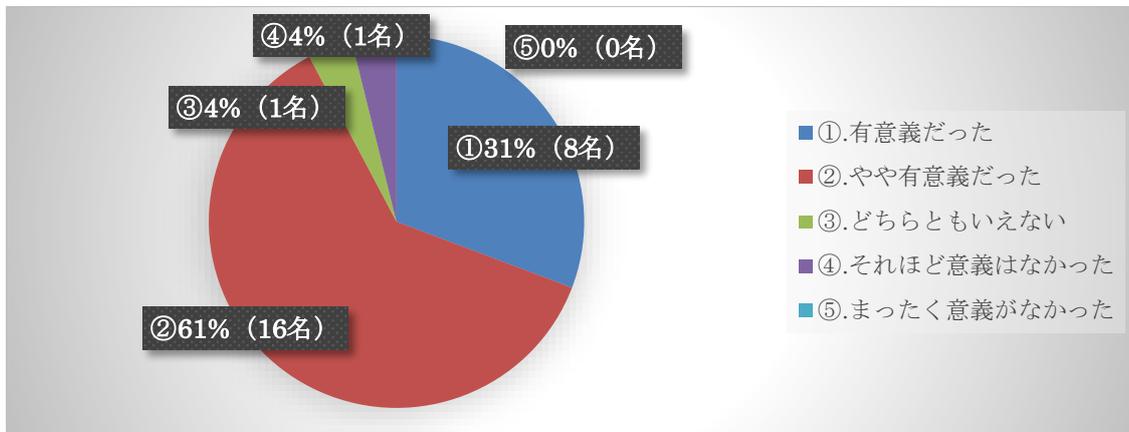
- ・とても良い企画だと思います。継続してほしいです。
- ・他のまちにはない企画ではないでしょうか。是非継続をお願いします。
- ・とても大変な作業だと思います。継続できるならしてほしいです。
- ・意味があるなら継続すべき。
- ・実際にでた意見が、どれだけ反映されているのかが気になります。
- ・やっているという形だけでは意味がない。町にしっかり届くことが必要だと思う。

#### 委員会考察：

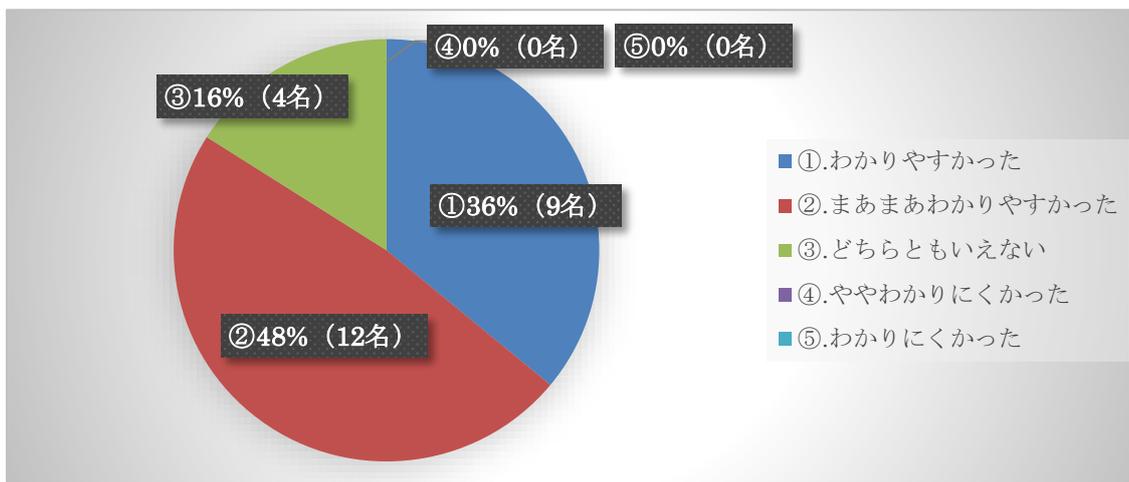
無作為抽出による参加依頼のため、広く多くの方々にご参加いただきました。参加された方の中には、今回はじめてまちの事で意見が言える場所に出てきたという方もいました。多くの方が伊奈町に関心をもつていただくことが大事であり、良い機会が提供できたと考えます。参加して、それがどのように反映されていくのかも含めてまちづくりに興味をもつていただき、更なる行政と町民との橋渡しとなれるよう、企画・運営を進めて参ります。

### 3. 参加者アンケート結果（回答者数25名）

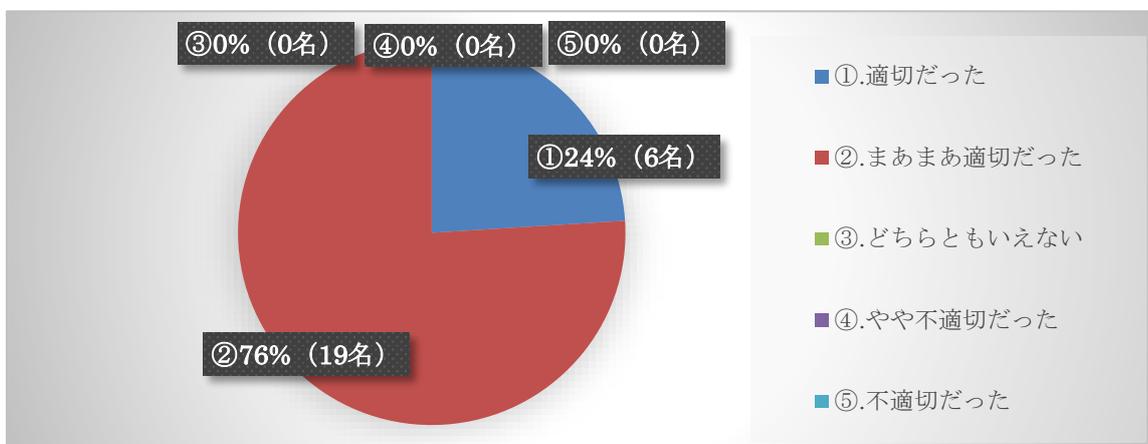
#### 1. 討議会に参加されていかがでしたか？



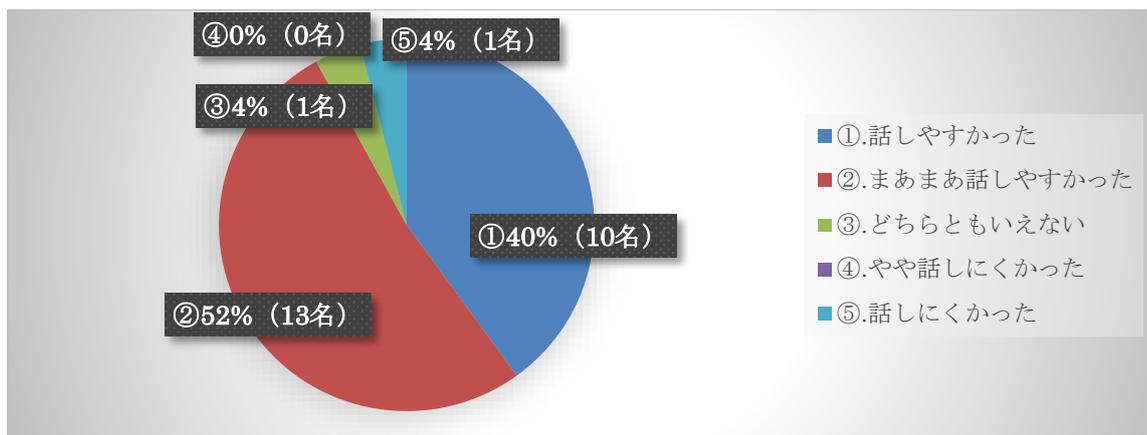
#### 2. 討議の進め方はいかがでしたか？



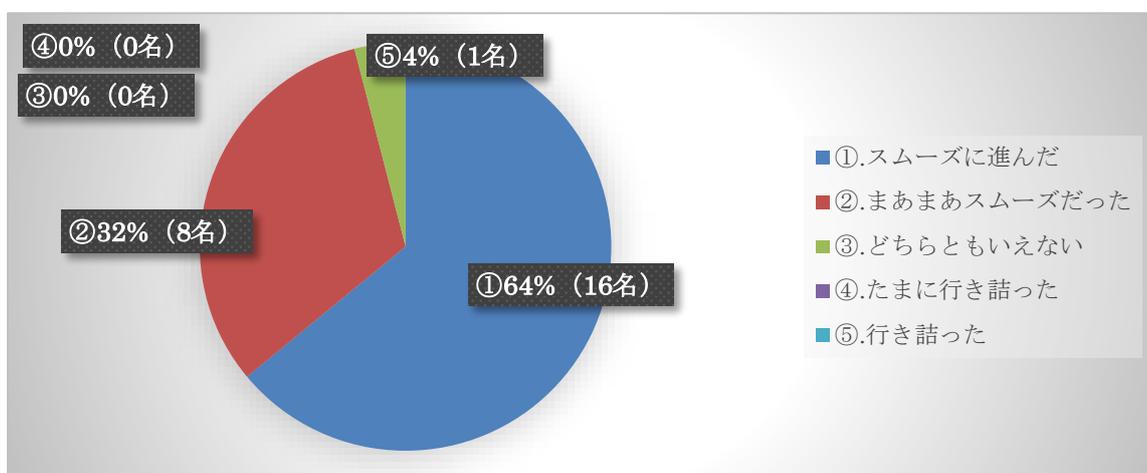
#### 3. テーマに関する情報提供は適切でしたか？



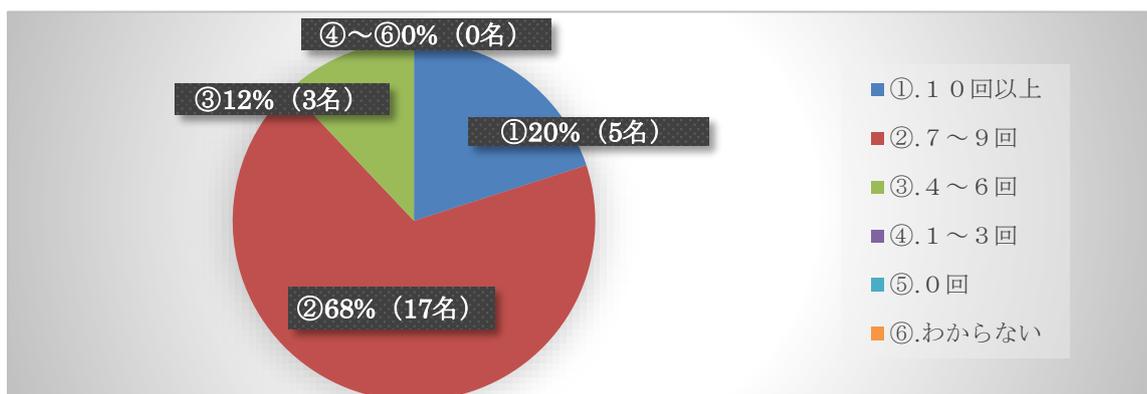
4. 討議テーマは話しやすかったですか？



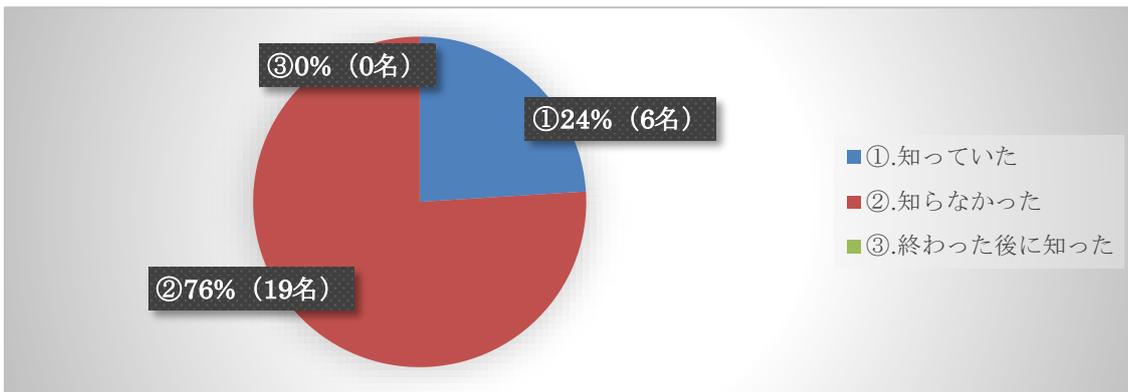
5. チームごとの話し合いはスムーズに進みましたか？



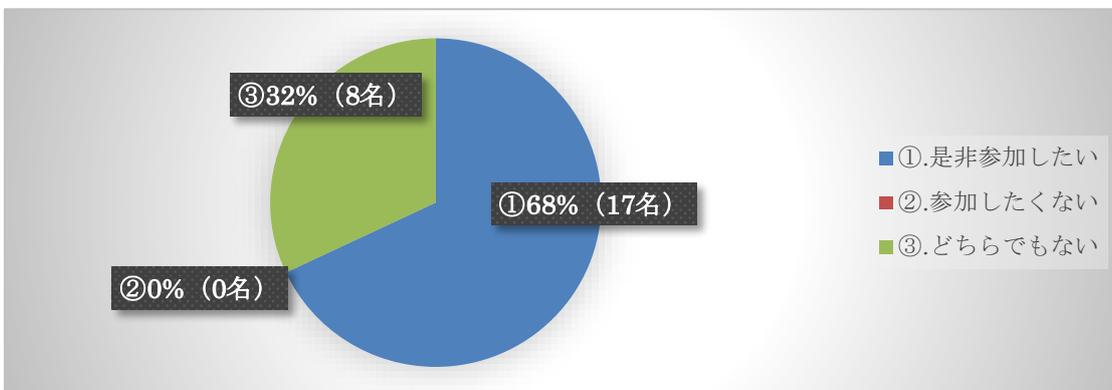
6. テーマについて討議する際、平均して何回くらい発言されましたか？



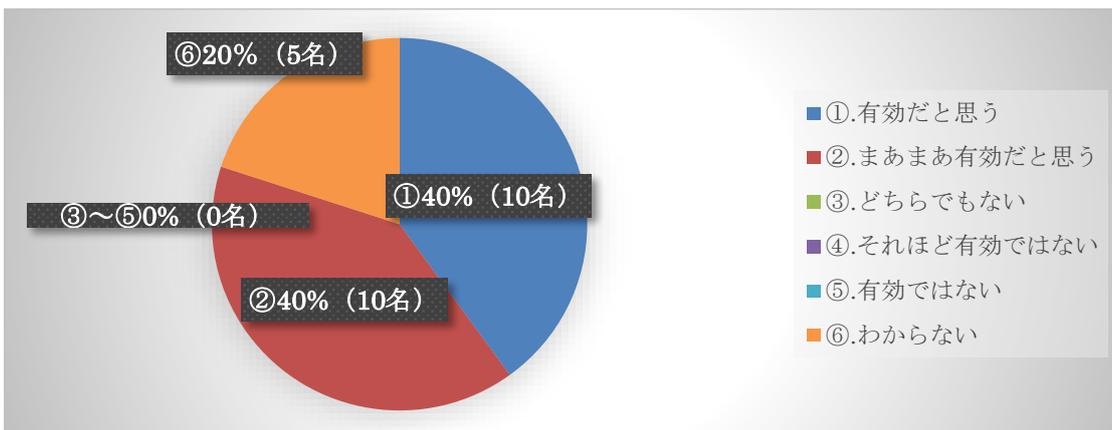
7. 昨年と同じように町民討議会が開催されていましたが、知っていましたか？



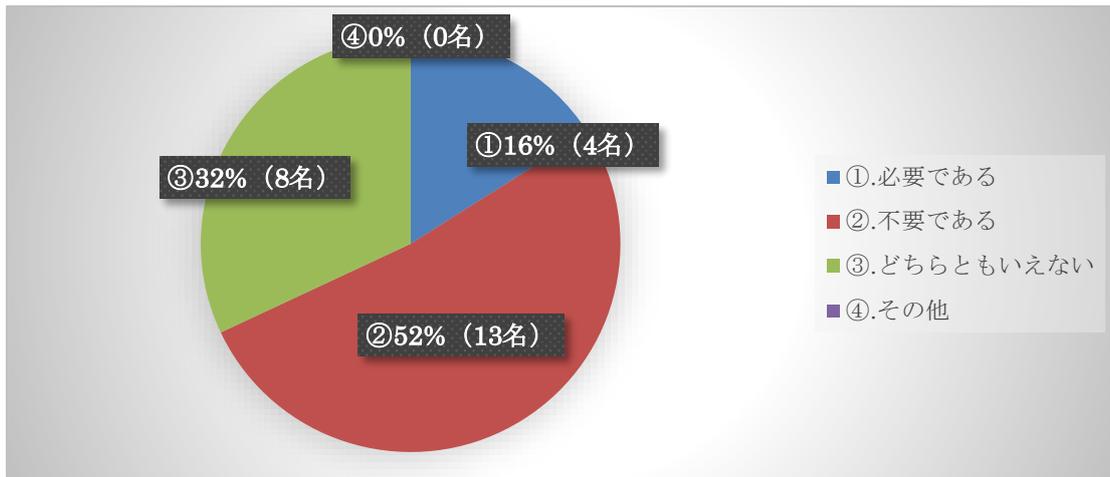
8. 来年も開催されるとしたら参加したいと思いますか？



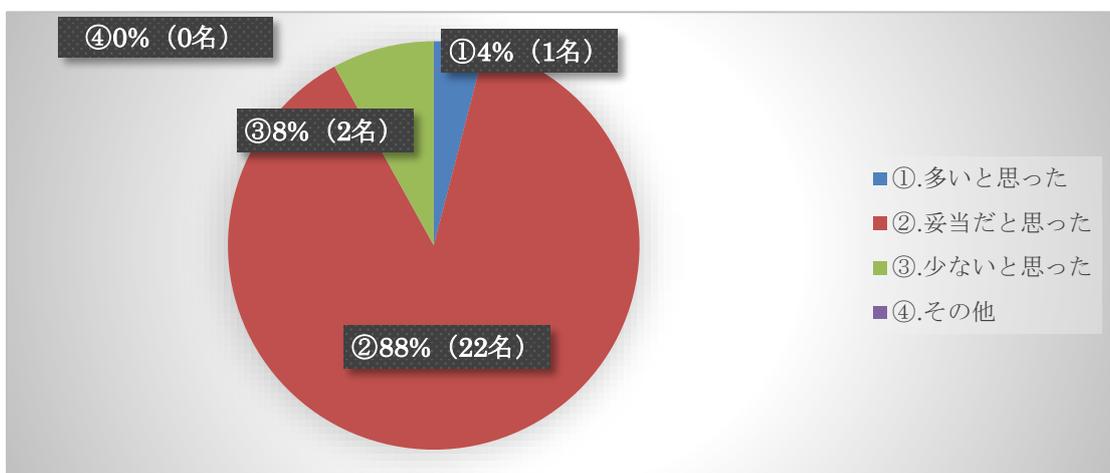
9. 町民討議会は町民の声を町政に反映させるのに有効な方法であるとされていますが、実際に参加してみてどう思われましたか？



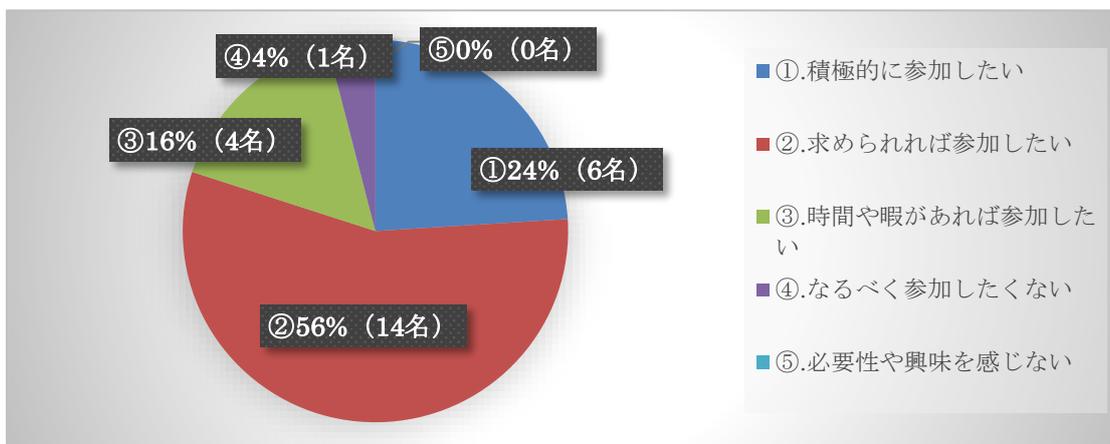
1 0.謝礼の有無と参加決意の関係についてどのようにお考えですか？



1 1.謝礼の金額について



1 2.これからの地域活動への参加についてどのようにお考えですか？

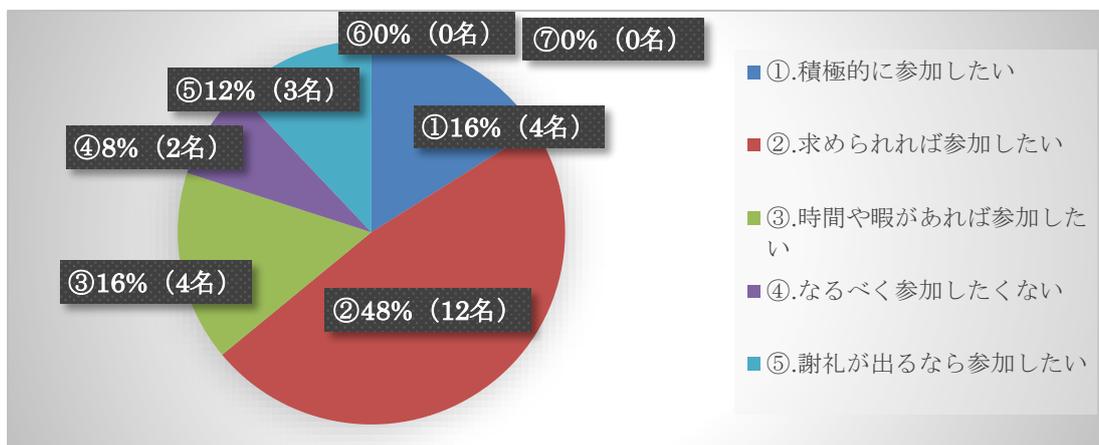


1 3.1 2で④なるべく参加したくない、⑤必要性を感じないと答えた方へ伺います。

それはなぜですか？

- ・高齢なので、若い方にお任せしたいので。

1 4.次回同じような討議会を行った場合、今度はテーブルサポーターなどの運営側でのご参加はいただけますか？



1 5.町民討議会について、ご意見ご感想などをご記入ください。

- ・多くの意見が聞けて、有効な手段だと思った。
- ・10年後の伊奈町が楽しみです。
- ・町に対して多くの人が高い意識を持っていることに驚きました。
- ・他の知らない町民の方とコミュニケーションが取れて良い機会となった。
- ・大変有意義な討議会でした。是非まちづくりに生かしていけたらと思います。
- ・話し合っ実現できないのはもったいないので、出た意見をまちづくりに生かしてほしいです。
- ・来年も同じテーマでやってほしい。討議者の持っている情報が少ない。もっと情報がほしかった。
- ・幅広い年齢層の方が多く、楽しめました。このような意見交換の場は必要だと思います。
- ・ぜひ今日のミーティングを次回に生かしていただきたい。
- ・タイムテーブルが分かりやすいとうれしいです。自己紹介ができなかったなので。
- ・会場の案内をもっとわかりやすくしてほしい。
- ・町民討議会は是非続けてほしいです。
- ・最初よくわからず、時間が足りなかった。
- ・テーマが広すぎた。もっと絞ったほうが良かった。
- ・もっと情報やアイデアのヒントが欲しかった。
- ・テーマが難しかった。もっと絞ったテーマのほうが話しやすい。

- ・伊奈町役場などの中心地で行ってほしい。
- ・今回のテーマを具体化・実現していく必要があります。

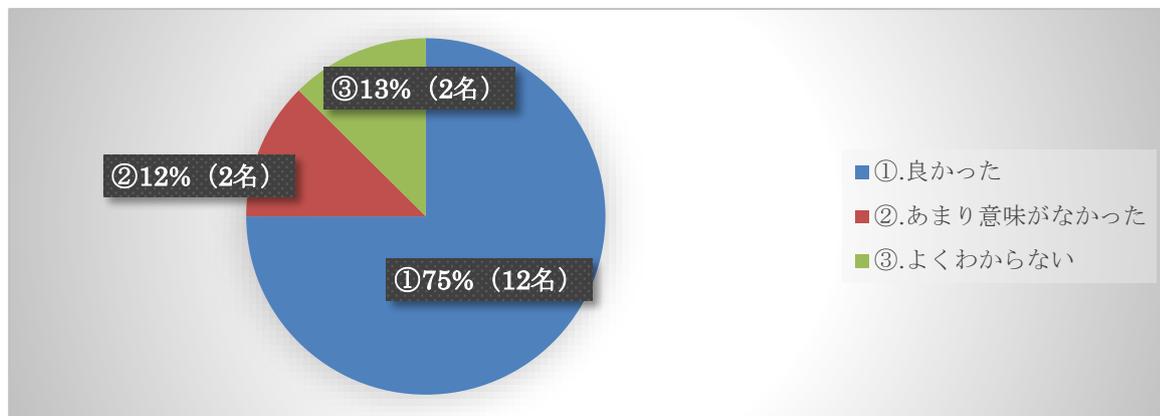
**委員会考察：**

多くの方が有意義な時間を過ごせた、楽しかったと言っていただきました。今回のテーマが、広すぎて難しかった、ちょっと情報が足りず意見が出しづらかったという意見もありました。テーマ選定はもっと具体的にして、情報提供しやすいものを選定する必要があると感じました。今後も伊奈町が住みよいまちとなるよう、しっかりとした企画・運営に努めてまいります。

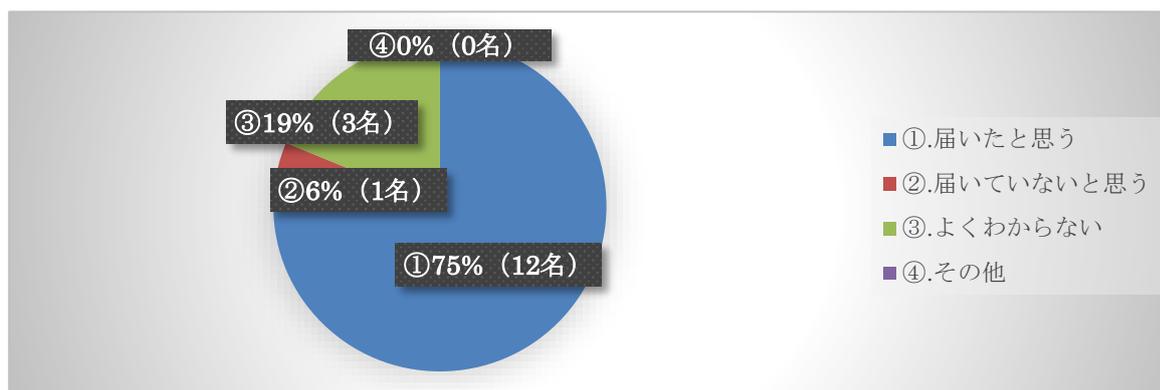
## V 討議会検証アンケート・総括

### 1. 討議会経験者アンケート結果（回答者数16名）

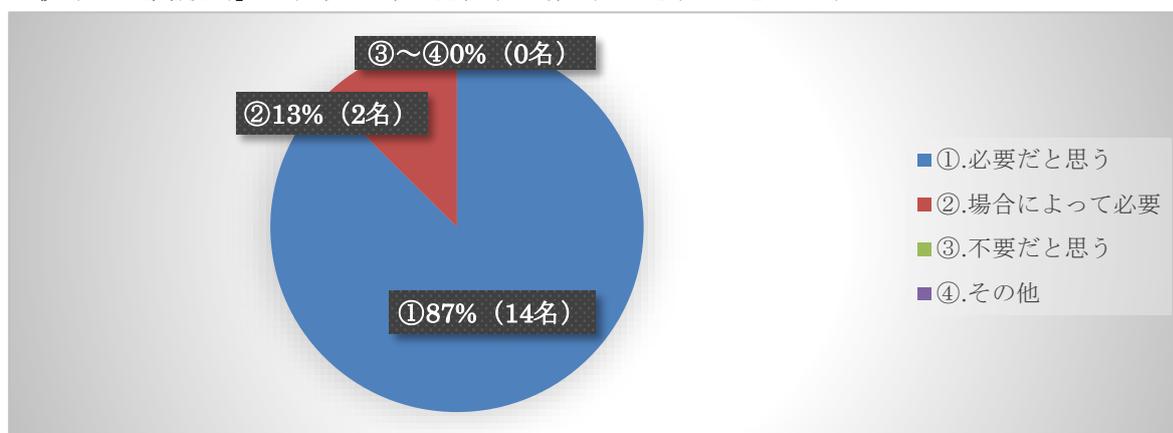
①「伊奈町民討議会」に参加してみて良かったですか？



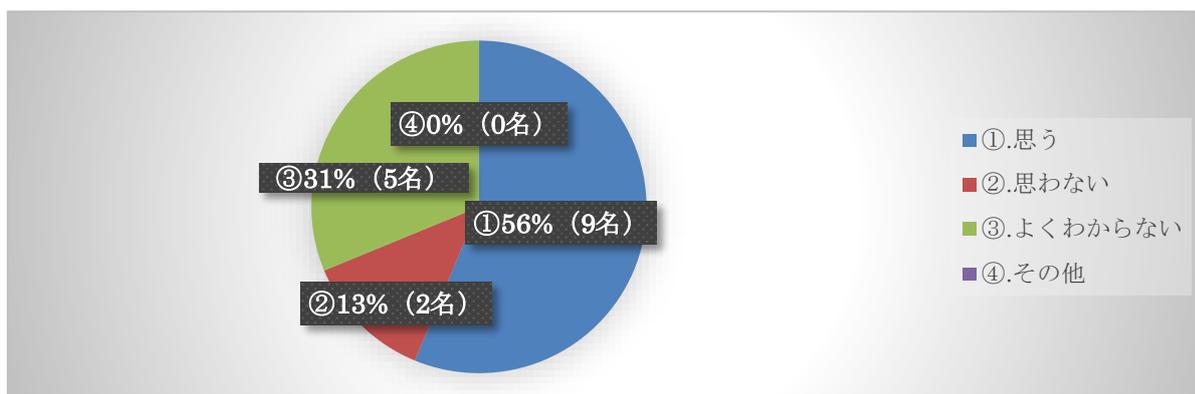
②「伊奈町民討議会」で自分の意見は行政に届いたと思いますか？



③「伊奈町民討議会」で行政に対し提言する機会は必要だと思いますか？

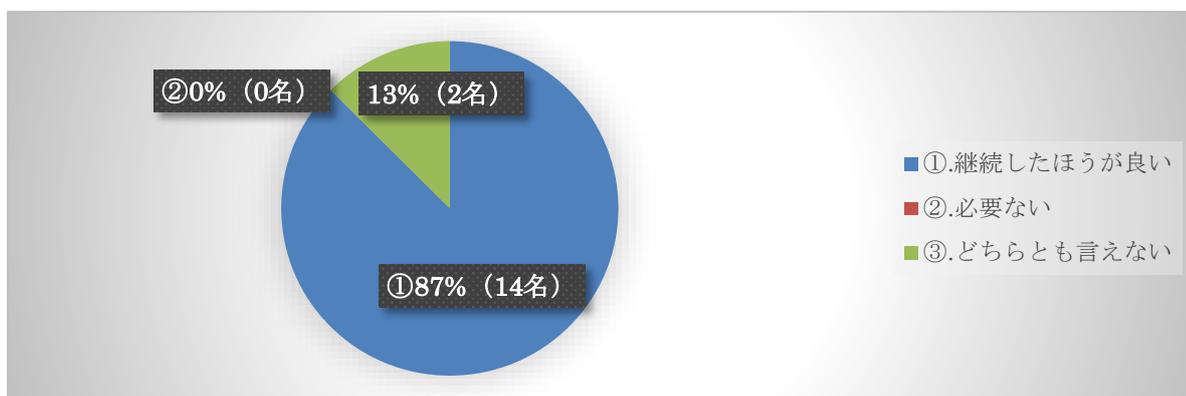


④「伊奈町民討議会」で出した意見を、まちづくりに活かすことができますか？

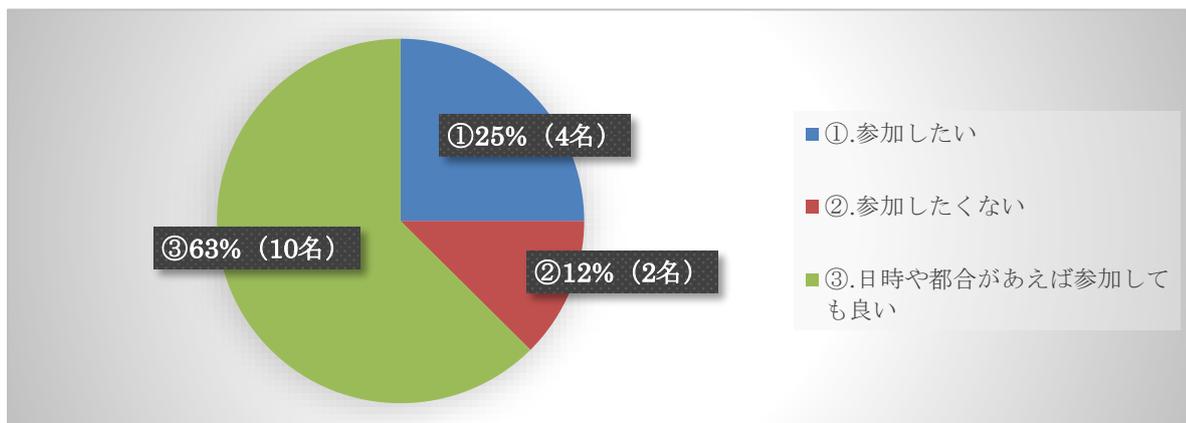


⑤「伊奈町民討議会」の継続について

(1)「伊奈町民討議会」は、2011年より5年計画で進めており、今年が5年目の最後の年となりました。今後も継続していった方が良いと思いますか？



(2)「伊奈町民討議会」を継続する場合、実行委員会を立ち上げて継続するという方法もあります。その場合、実行委員会のメンバーとしてご参加いただけますか？



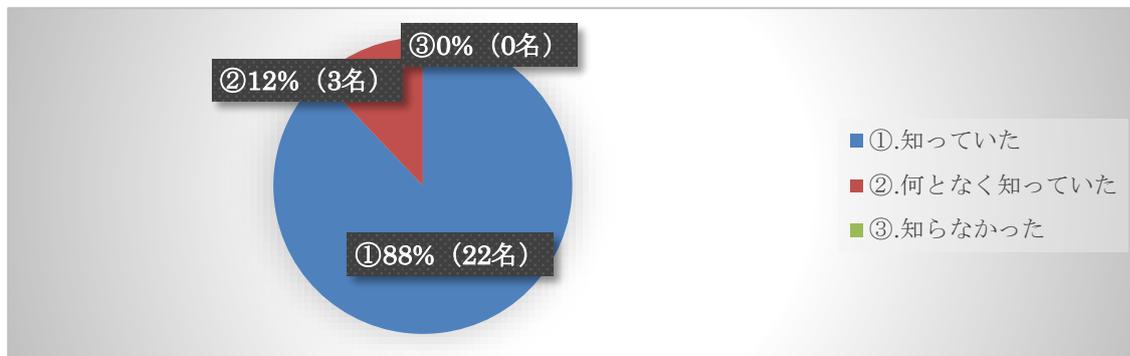
#### その他意見

- ・とても良い経験でした。このような機会は継続したほうが良いと思います。
- ・実行委員会というのは荷が重いです・・・
- ・年齢性別関係なく多くの町民が集い討議するという手法はすばらしいと思いました。
- ・継続すべきだと思いますが、私たちが関われるかという点と難しいと思います。
- ・討議会を開催し継続していくということはとても大変だと思います。私たちがどこまでできるかちょっと不安です。

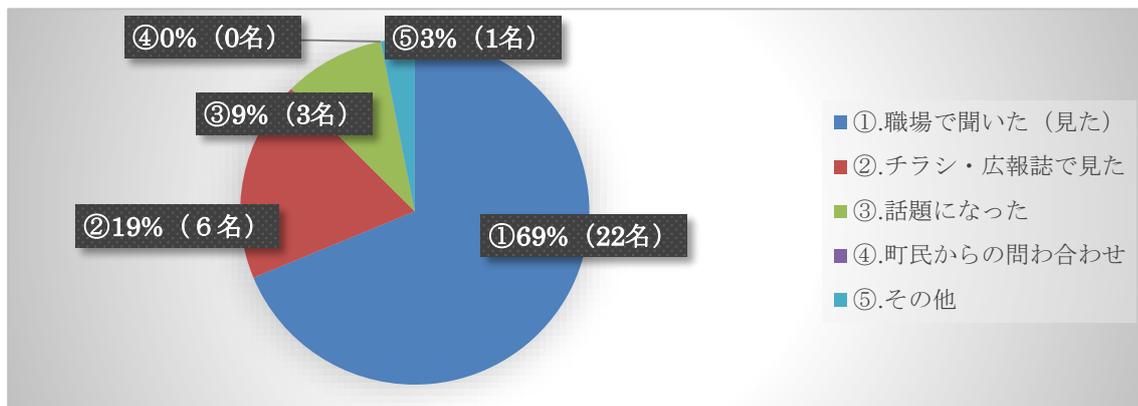
## 2.伊奈町役場職員アンケート結果（回答者数25名）

※討議会に関わっている部署を中心とした職員の皆様にアンケートにお答えいただきました。

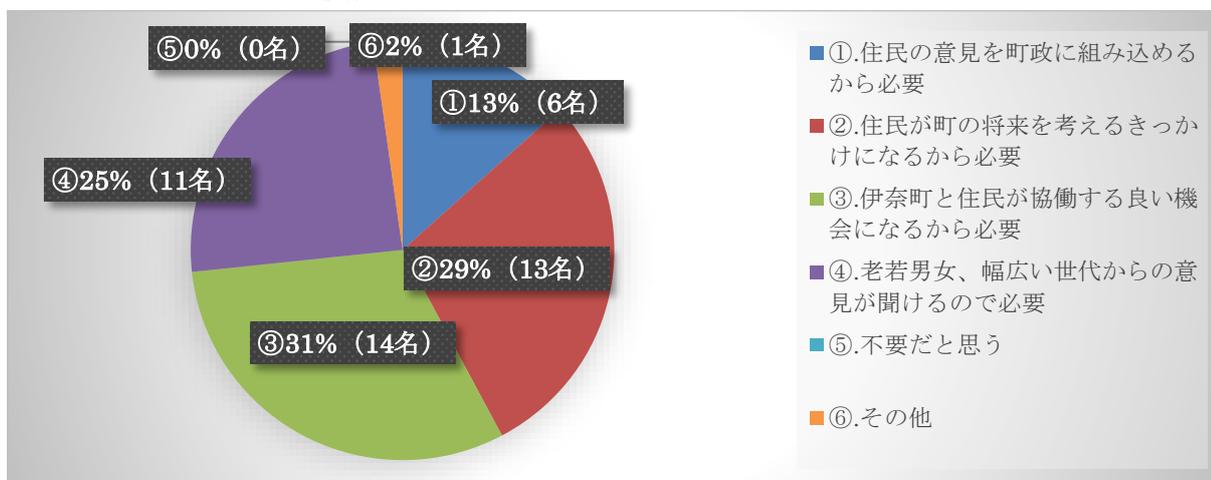
①「町民討議会」が行われていたことを知っていましたか？



②①で知っていたとお答えいただいた方に質問です。何で知りましたか？



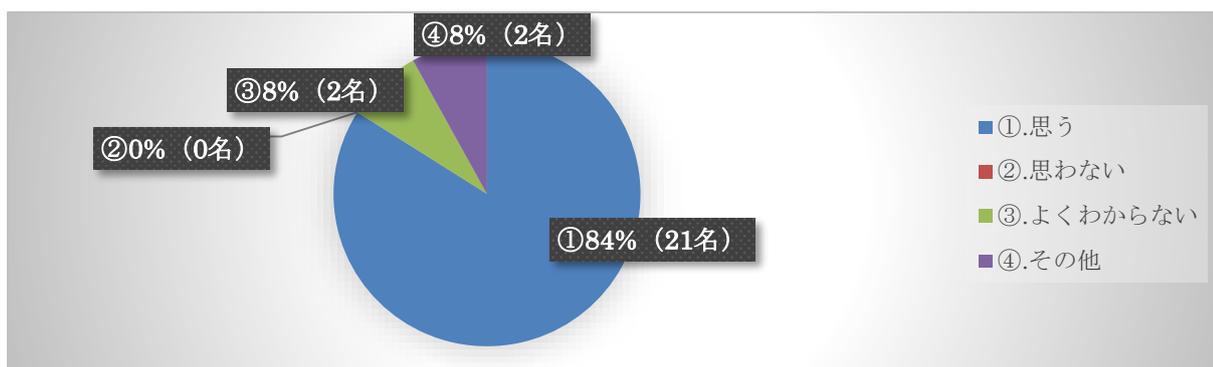
③「町民討議会」で町民から意見を引き出すことは、今後の伊奈町に必要だと思いますか？またその理由はなんですか？（複数回答可）



その他

- ・サイレントマジョリティの意見が聞けることは重要。

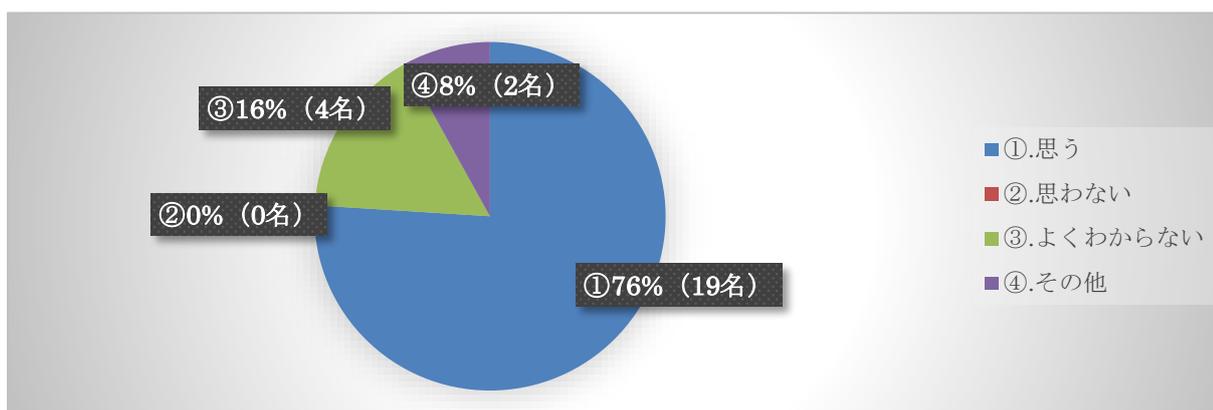
④「町民討議会」で出た意見を、まちづくりに活かすことができますか？



その他

- ・意見そのものではなく、発想をいかす手法も検討すべき。
- ・討議会実施自体がまちづくりの一環。

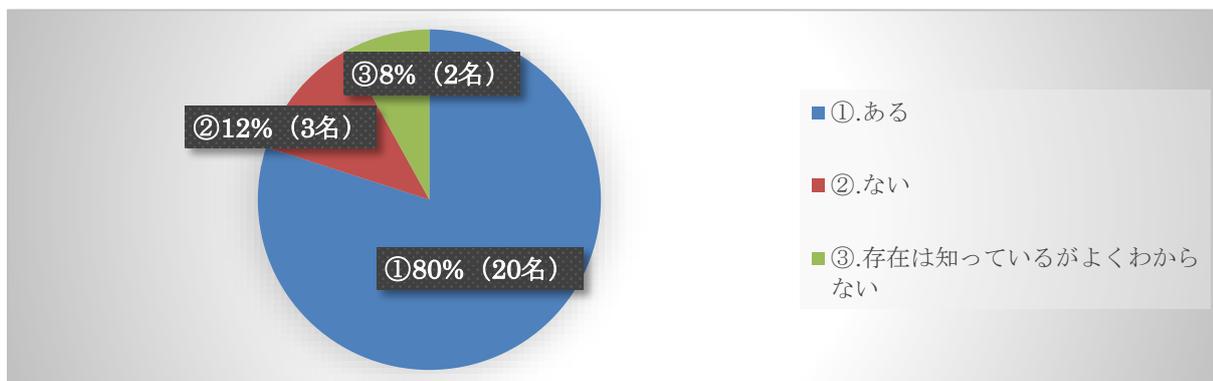
⑤「町民討議会」を行うことによって、町民の町政に対する関心が高まると思いませんか。



その他

- ・若い世代のまちづくりに関わるきっかけになる。
- ・参加した町民の意識に十分残っていると思います。

⑥「町民討議会」で作成された報告書をみたことがありますか。

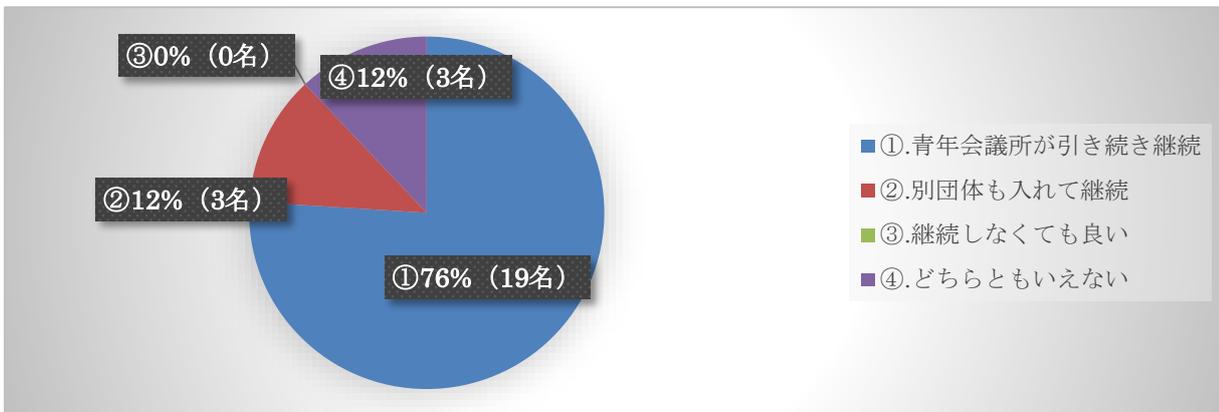


⑦⑧であるとお答えいただいた方に質問です。報告書を見た感想を簡単で良いのでご記入ください。

- ・色々な意見があって参考になった。
- ・グループで討議している写真を見たが、熱心に取り組んでいる様子が伝わりました。
- ・参加者の意見が同じようなものが多く、何を求めているのかが分かりやすい。
- ・転入者も多く、自然豊かで伊奈町に転入して良かった、ずっと住みたいという意見があってうれしい。
- ・伊奈町に対する意識・意見を知ることができ、見識が広がった。
- ・取りまとめられた労力に敬意を表したい。
- ・これからのまちづくりには、このような取り組みが必要だと思う。
- ・自分の住むまちに目を向ける良いきっかけになる。
- ・大変活発な討議がなされ、有意義なアイデアがたくさん出たことが良く分かり、勉強になりました。
- ・住民目線での意向・見解を知ることができた。
- ・報告書の内容や存在をもっとPRすべきではないか。
- ・行政の視点ではない発想があり、参考になります。
- ・町民の意見を吸い上げ、協働によるまちづくりのために良い資料になる。

#### ⑧「町民討議会」の継続について

伊奈町民討議会は、2011年より5年計画で進めており、今年が5年目の最後の年となりました。今後の方針についてご意見お聞かせください。



- ・せっかく始めてやっと軌道にのってきたところ。引き続き継続したほうが良い。
- ・今まで町民が行政の施策に関わる機会がなかったので、このような取り組みを粘り強く続けていくことが町民の意識改革に繋がっていくのでは。
- ・町政の参考になると思う。
- ・様々な世代の方が意見を述べ合うことで、町に関心を持っていただけることは大切だと思います。
- ・やる意義はあると思います。
- ・普段意見を言えない人の意見を聞ける場であり、必要だと思います。主催する団体についてはよくわかりません。

- ・とても意義のある事業だと感じます。しかしどのような団体が継続したほうが良いかは、実現性・政策への反映方法等で考えると、検討課題が多くあるように思います。
- ・町民との協働の機会はできるかぎり継続したほうが良いと思います。
- ・当面は青年会議所が行い、将来的に伊奈町商工会青年部と町民が主体となればよいと思う。
- ・廃止すると、この5年間が無駄になってしまう。
- ・5年間の総括は必要。継続は目的となつてはいけない。
- ・青年会議所には伊奈町の人が少ないと聞いていますが、そのことが町民からの意見を引き出しやすくさせてるのではないかと思います。

#### **委員会総括：**

2011年から始めて5回目に向かえた伊奈町民討議会。徐々に参加者も増えていき、5回目である本年は、テーブルサポーターとして多くの討議会経験者である町民の方々にもご参加いただき、討議会の運営にご協力いただきました。町のことにしっかりと討議していただく姿は頼もしいものを感じました。討議会の在り方として、町民の方から意見を吸い上げる機会、幅広い世代が交わって議論する機会は、まちづくりを考えた場合にはやはり必要な存在であり、今後大きな役割を担う存在であるのではないかと考えます。ご意見にもありましたが、今後は地元の商工会青年部様や町民の方々が関わり引き継いでいける形作りも必要ではないかと考えます。当初の5年計画は終了となりますが、今後に関してはご意見を参考にさせていただきます。

# 參考資料

参考

「平成27年度伊奈町民討議会」の実施に関する協定書

伊 奈 町

公益社団法人埼玉中央青年会議所

## 「平成27年度 伊奈町民討議会」の実施に関する協定書

伊奈町（以下「町」という。）と公益社団法人埼玉中央青年会議所（以下「青年会議所」という。）は、普段声を発する機会の少ない町民が町制へ参加するきっかけをつくり、町民参加・町民協働によるまちづくりを推進するため、無作為抽出による町民がまちづくりの課題について討議する「平成27年度 伊奈町民討議会」（以下「町民討議会」という。）を共催するものとし、その運営等に関し、次の通り協定を締結する。

### （目的）

第1条 この協定書は、町民討議会の開催に伴う個人情報の取扱い並びに町と青年会議所の役割分担及び経費の負担を明確にすることを目的とする。

### （共催に関する原則）

第2条 町と青年会議所は、お互いの立場を理解、尊重し、対等なパートナーとしての関係を保つように心がけるとともに、多様な町民の意見を集め、中立性、公平性及び公正性を担保しながら、町民討議会の開催に至る過程やその成果について町民に公開するものとする。

### （個人情報の保護）

第3条 青年会議所は、個人情報保護のため、別紙「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

### （役割分担と経費の負担）

第4条 町と青年会議所の役割と責務は次のとおりとする。

#### 1 青年会議所の役割と責務

- (1) 町民討議会を円滑に実施するための準備委員会（担当委員会）組織を設置し、その運営に当たるものとする。
- (2) 町民討議会の開催を広く町民に周知するため、広報活動に当たるものとする。
- (3) 町民討議会の内容及びその手法等について報告書を作成し、町に提出するものとする。
- (4) 町民への参加依頼書の発送の準備、町民からの参加申込書の受付及び参加者の決定を行うものとする。
- (5) 町民討議会の開催場所を確保するものとする。
- (6) 開催に係る町職員の人件費、町民への参加依頼書の発送費用、町民の参加決定書の発送費用以外の全ての経費を負担する。

## 2 町の役割と責務

- (1) 開催に伴う打ち合わせに参画する。
- (2) 町民討議会の開催を広く町民に周知するため、町の広報誌やホームページ等を活用し、広報活動に努めるものとする。
- (3) 住民基本台帳から参加候補者の無作為抽出作業を行うほか、町民への参加依頼書の発送費用、町民への参加決定書の発送費用を負担するものとする。
- (4) 町民討議会の討議テーマ決定に当たっての協議及び関係する情報を提供するものとする。

### (有効期限)

第5条 この協定書は町と青年会議所との合意をもって発効し、本事業が終了した時点で失効するものとする。

### (協定の解除)

第6条 町、青年会議所の双方あるいは片方より協定締結後やむを得ない状況により、本事業の継続が困難あるいは不可能な状況となった場合には協議の上事業を中止あるいは延期することができ、本協定も解除できるものとする。

### (その他)

第7条 本協定に定めのない事項で、町民討議会を実施する上で必要と認められるものについては、町と青年会議所が協議の上決定するものとする。

この協定書の締結を証するため、本書2通を作成し、町及び青年会議所双方記名押印のうえ、各自1通を所持するものとする。

平成27年6月4日

北足立郡伊奈町大字小室9493

伊奈町 町長 野川 和好

さいたま市大宮区仲町2-15 矢島ビル3階  
公益社団法人 埼玉中央青年会議所

理事長 金子 肇

各 位

2015年7月吉日  
伊奈町長 野川 和好

公益社団法人埼玉中央青年会議所  
第20代理事長 金子 肇  
地域創造委員会 委員長 石丸 主憲

## 伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」 参加のお願い

拝啓 初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人埼玉中央青年会議所と伊奈町では、「平成27年度伊奈町民討議会」の実施に関する協定書』の締結により、『伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」』を下記の通り開催することとなりました。

この町民討議会への参加者として、伊奈町が住民基本台帳から16歳以上の伊奈町民男女計1,500人を無作為に選出させていただきました。

つきましては、別添『伊奈町いきいきミーティング開催趣旨』をご覧ください、町民討議会の趣旨を御理解の上、御参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 日 時 2015年9月5日(土) 13:00受付開始  
13:30~17:00
2. 場 所 埼玉県民活動総合センター3階 306セミナー室  
住所:伊奈町内宿台6-26 TEL:048-728-7112
3. テーマ 討議テーマ  
「魅力ある伊奈町にするために私たちができること ~2020年 町制50周年にむけて~」
4. 参加定員数 30人
5. 謝 礼 伊奈町共通お買い物券3,000円分
6. 参加申し込み方法 (アンケートの返信方法)  
(1)電話 (2)FAX (3)郵送 (4)メールのいずれかの方法で、下記の申し込み先までお申し込みください。  
お申し込みの際には、必要事項(住所、氏名、性別、年齢、電話番号)をお知らせください。
7. 申し込み締め切り  
8月 1日(土)
8. 参加者の決定について  
応募者が30人を超えた場合は、抽選により決定します。参加決定者にはすみやかに参加決定通知書を送付いたします。

## 9. 御参加いただける方

この依頼書が宛てられたご本人のみとなります。(他の御家族の参加はできません)

## 10. 主催団体について

本討議会は、公益社団法人埼玉中央青年会議所が主催し、共催は伊奈町、協力は伊奈町商工会青年部にさせていただいて運営いたします。

### 11. 個人情報の取り扱いについて

参加申し込みの際にいただいた個人情報のうち、氏名、性別、年代、お住まいの地域については、申し込みを行った時点で、伊奈町個人情報保護条例に基づき、申込者本人の同意をいただいたものとし、町民討議会に関する事務の目的に限り使用いたします。

### 12. 記録について

当日は討議会、報告書作成時に使用する会場内の写真撮影、ビデオ記録を行います。また、撮影された写真に関しては報告書内で使用させていただくこともございますのであらかじめご了承ください。

### 13. 日程

- ①町民討議会 : 2015年09月05日(土) 13:30~17:00
- ②報告書作成会 : 2015年10月03日(土) 14:00~16:00
- ③報告会 : 2015年10月31日(土) 14:00~16:00

#### 会場:

- ①町民討議会 : 埼玉県民活動総合センター3階 306セミナー室
- ②報告書作成会 : 伊奈町役場3階 第1会議室
- ③報告会 : 伊奈町ふれあい活動センター(ゆめくる)2階 会議室1・2

※①の町民討議会にご参加できない方でも③の報告会には参加できます。

※②の報告書作成会は、①の町民討議会に参加していただいた方のみ御参加が可能です。

※①の町民討議会にご参加いただいた方のみ謝礼を進呈します。

※交通費の支給はいたしません。尚、埼玉県民活動総合センターにつきましては、会場の駐車場は最初の1時間は無料です。最大400円程度御負担いただくことがあります。

### 14. 申し込み、お問い合わせ、アンケート返信先

公益社団法人埼玉中央青年会議所 地域創造委員会  
〒330-0845  
さいたま市大宮区仲町2-15 矢島ビル3F  
電話: 048-647-3315  
FAX: 048-647-3316  
メール: inatougikai@yahoo.co.jp

# 伊奈町いきいきミーティング

## ～伊奈町民討議会～



### 開催趣旨

町民討議会とは、住民基本台帳から無作為抽出によって選ばれた町民が集まり、まちづくりに関するテーマについて情報提供を受けた上で話し合い、そこで出された意見を集約してまちづくりに活かす（行政に提言する）住民参加手法のひとつであり、サラリーマンや主婦、学生など意見を表明しなくてもなかなか出来ない人たち（サイレントマジョリティ）の意見を吸い上げることもできます。

そこで普段声を発する機会の少ない町民が町政へ参加するきっかけづくり、町民参加・町民協働によるまちづくりを推進するため、公益社団法人埼玉中央青年会議所は、伊奈町民討議会を開催することといたしました。皆様の貴重な意見を伊奈町のまちづくりに活かすチャンスです。

テーマ：魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること。  
～2020年 町制50周年にむけて～

### 町民討議会の特徴

- 参加者の無作為抽出  
住民基本台帳を使用し、16歳以上の男女を無作為で1500名抽出します。
- 有償での参加  
討議会には仕事として取り組んでいただくために謝礼として伊奈町共通お買い物券3,000円分を進呈します。

### 開催後の結果公表

- 町役場へ提出  
町民からの声として伊奈町に提出します。
- 報告会の実施  
取りまとめを行い報告会を実施します。
- 伊奈町と公益社団法人埼玉中央青年会議所のホームページに掲載  
報告書はPDFファイルにてホームページにアップされます。

### 方法

- ① 無作為抽出で16歳以上の伊奈町民男女1500人を抽出し参加者を募集。
- ② 話し合いの参考となる情報提供を受ける。専門知識がなくても安心して参加できます。
- ③ 当日5～6人のグループに分ける。グループごとに討議・まとめ・合意形成を経て結論まで導く

町民の皆様こんにちは。  
公益社団法人埼玉中央青年会議所主催のこの事業は、今年で5回目を迎えます。

今回は、5年後に町制施行50周年を迎える伊奈町の魅力を発掘し、より良い町にするために、町民としてどんなことが出来るのかを話し合ってください。

町民の方々の取組みに大いに期待しておりますので、是非ご参加ください。



伊奈町長  
野川 和好

### 開催日程

#### 町民討議会

日時：平成27年9月5日(土)  
13:30～17:00 (受付開始 13:00)  
場所：埼玉県民活動総合センター  
内宿台6-26 TEL 048-728-7111

#### 報告書作成会

日時：平成27年10月3日(土)  
14:00～16:00 (受付開始 13:30)  
場所：伊奈町役場 会議室  
小室9493 TEL 048-721-2111

#### 報告会

日時：平成27年10月31日(土)  
14:00～16:00 (受付開始 13:30)  
場所：伊奈町ふれあい活動センター  
小室2450番地1 TEL 048-724-0717

このチラシを受け取ったあなた、ぜひご参加ください。

※同封の申込書にてお申し込みください。報告会のみ参加も可能です。

同封の封筒にてご郵送ください。

また、FAXまたはメールでのお申込みも可能です。

FAX: 048 (647) 3316

メール: inatougikai@yahoo.co.jp

お問い合わせ

公益社団法人埼玉中央青年会議所 地域創造委員会

TEL: 048 (647) 3315

締切日  
8月1日(土)  
必着

## 参加申込書

ご参加いただけるものに印を付けてください。

私は町民討議会の開催目的及び趣旨を理解し、「伊奈町いきいきミーティング」への参加を申し込みます。

町民討議会

日時: 平成27年9月5日(土)  
13:30~17:00 (受付開始 13:00)

報告書作成会

日時: 平成27年10月3日(土)  
14:00~16:00 (受付開始 13:30)

報告会

日時: 平成27年10月31日(土)  
14:00~16:00 (受付開始 13:30)

報告会のみでの参加も出来ます。

●町民討議会 場所: 埼玉県県民活動総合センター3階 306セミナー室  
内宿台6-26 TEL 048-728-7111

●報告書作成会 場所: 伊奈町役場 会議室  
小室9493 TEL 048-721-2111

●報告会 場所: 伊奈町ふれあい活動センター(ゆめくる)2階会議室1・2  
小室2450-1 TEL 048-724-0717

※報告書作成会は討議会にご参加いただいた方のみのご参加となります。

※報告会のみでの参加の方には謝礼は支給されません。

※定員以上のお申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。

※結果の発表は参加決定通知書の発送をもって替えさせていただきます。(8月中旬発送予定)

お名前

様

年齢

歳代

ご住所

ご連絡先電話番号

※こちらからご連絡させて頂く事がありますので必ずご記入ください。

※個人情報保護の観点から本事業以外の目的での使用は一切行いません。

平成27年8月吉日

様

伊奈町長 野川 和好  
公益社団法人埼玉中央青年会議所  
第20代理事長 金子 肇  
地域創造委員会 委員長 石丸 主憲

## 伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」 参加決定通知書

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは『伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」』にお申し込みいただき誠にありがとうございました。

つきましては首記の町民討議会へのご参加いただくことが決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

当日のご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 日時**

<b>町民討議会</b>	平成27年9月5日(土)	13:00 受付開始
		13:30 開会 17:00 閉会予定
<b>報告書作成会</b>	平成27年10月3日(土)	13:30 受付開始
		14:00 開会 16:00 閉会予定
<b>報告会</b>	平成27年10月31日(土)	13:30 受付開始
		14:00 開会 16:00 閉会予定
- 会場**

<b>町民討議会</b>	会場 埼玉県県民活動総合センター 3階
	伊奈町内宿台6-26 会場電話:048-728-7111
<b>報告書作成会</b>	会場 伊奈町役場 3階 第1会議室
	伊奈町大字小室9493 会場電話:048-721-2111
<b>報告会</b>	会場 伊奈町ふれあい活動センター(ゆめくる) 2階
	伊奈町大字小室2450-1 会場電話:048-724-0717

(※各会場案内図は裏面をご参照ください。)
- プログラム** 別添『伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」参加討議者ガイドブック』の通り。  
※当日の討議を円滑に進めるため、必ず事前にお読みください。  
※当日もこの参加討議者ガイドブックをご持参ください。

裏面につづく

4. 謝礼 10月31日(土)の報告会の最後に報告書と一緒にお渡しいたします。  
受取確認のためご捺印いただきますので、当日は印鑑をお持ち下さい。(三文判で可)また報告会に参加できない方には後日郵送にてご送付させていただきます。(送料は別途となります。)

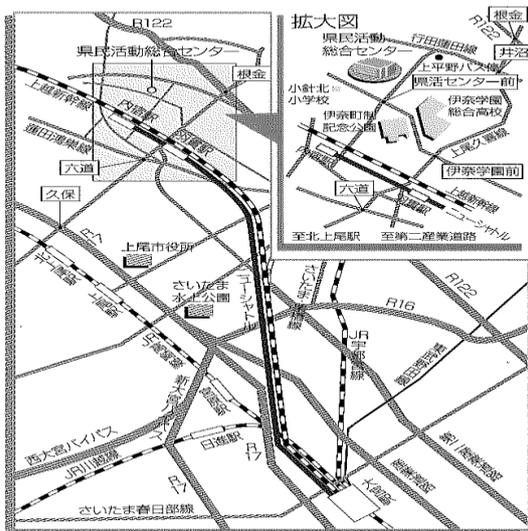
5. お問合せ 公益社団法人埼玉中央青年会議所 地域創造委員会  
電話：048-647-3315 FAX：048-647-3316

6. 当日の緊急連絡先

事業責任者	松岡 耕一	090-6932-5393
地域創造委員会 委員長	石丸 主憲	090-1414-4097

7. 会場案内

埼玉県県民活動総合センター



住所：埼玉県北足立郡伊奈町内宿台6-26

電話：048-728-7111

・大宮駅から埼玉新都市交通ニューシャトル(内宿(うちじゅく)行き)で、内宿駅まで約25分、内宿駅から無料送迎バスで3分。または徒歩約15分。

・JR宇都宮線蓮田駅下車(西口)、朝日バス(丸谷行きまたは八幡神社行き、または菖蒲車庫行き)で、約20分。上平野バス停下車、徒歩12分。





# 伊奈町いきいきミーティング 参加者ガイド

# I. 町民討議会開催にあたって

---

「伊奈町民討議会」は、本年5月に伊奈町と公益社団法人埼玉中央青年会議所がパートナーシップ協定を結び、第5回の開催に向けて準備を進めて参りました。

これまで討議会で話し合っていたくテーマや、運営方法などについて議論を重ね、こうして町民の皆様をお迎えしての町民討議会開催となりました。

皆様を募集するにあたっては、伊奈町に住民登録のある16歳以上の方から、年齢構成比や男女比など、伊奈町の人口構成を基準に1,500人を無作為に選出させていただき、参加依頼書を発送しました。その結果、多くの方々から参加のお申込みをいただき、抽選の結果、30の方々にご参加いただくこととなりました。

「個」と「公」の協和が叫ばれる今だからこそ、行政に頼ってばかりのまちづくりではなく、町民各々が自覚と責任を持ってまちづくりに参加し、そして協働により、まちづくりを進めていくことは大変重要なことと考えます。その意味で、この「伊奈町民討議会」で皆様が意見を交わすことは、伊奈町に前向きな変化をもたらすこととなるでしょう。

参加に際して町民の皆様の時間を割いて参加していただくことから、機会原価の損失分の補填という観点で、またまちづくりに対して仕事として取り組んでいただくために謝礼をご用意しました。今回は3,000円分の伊奈町共通お買い物券となっております。この手当は公益社団法人埼玉中央青年会議所の会費からまかなわれております。

討議会とは言っても、世間話のように和やかな雰囲気でお話いただければ結構です。気負わず、当日を楽しむ気持ちでご参加ください。

この「伊奈町民討議会」が、皆様にとってまちづくりへ参加する大きな第一歩となることを、委員会一同心より祈念申し上げます。

---



## Ⅱ. 開催概要

---

1. テーマ 「魅力ある伊奈町にするために私たちができること」～2020年 町制50周年にむけて～
2. 日時 平成27年9月5日(土)13時30分開会(受付開始13時00分)
3. 場所 埼玉県県民活動総合センター3階306セミナー室
4. 当日のタイムスケジュール

13:30	開会
13:31	主催者挨拶
13:35	伊奈町長挨拶
13:40	事業説明(主旨・進め方等)
13:55	本討議～情報提供1～【10分】
14:05	本討議～情報提供2～【10分】
14:15	本討議～グループ内自己紹介～【10分】
14:25	本討議～討議～【60分】
15:25	休憩【15分】
15:40	本討議～まとめ～【20分】
16:00	本討議～発表・投票～【30分】
16:30	アンケート・事務連絡
17:00	閉会・一般討議者解散



## Ⅱ. 開催概要

---

### 5. 持ち物

- (1)参加決定のお知らせ（本人確認のため）
- (2)参加者ガイドブック
- (3)事前アンケート（記入してお持ちください）
- (4)筆記用具

### 6. 会場での飲食について

皆様が気軽に話し合いができるよう、所定の場所に飲み物コーナーを設けます。ペットボトルと紙コップを用意しますので、ご自由にお飲みください。紙コップは原則1人1個をご使用願います。

### 7. 謝礼の受け渡しについて

謝礼は報告会（10月31日）終了時にお渡しいたします。また、当日参加できない方は、報告書と一緒に郵送させていただきます。

（レターパック500にて）その際はレターパック代として510円を差し引かせていただきます。

（お買い物券2,000円分と490円分の切手） ※当日は受け取りの印鑑をお持ちください。

---



## Ⅱ. 開催概要

---

### 8. 報告書作成会について

伊奈町民討議会で討議された内容については、報告書を町長へ提出する前に報告書作成会を開催し、皆様に討議結果をまとめさせていただきます。是非ともご参加いただき、報告書についてご意見をお願いします。

日時 平成27年10月3日(土) 14:00から

場所 伊奈町役場3階 第1会議室

### 9. 報告会について

報告書作成界にてまとめた内容を製本し、皆様にご確認いただきます。ここで承認されたものを伊奈町に提出させていただきます。

日時 平成27年10月31日(土) 14:00から

場所 伊奈町ふれあい活動センター(ゆめくる)2階 会議室1・2

---



## Ⅱ．開催概要

---

### 10．報告書の提出と取り扱いについて

報告会でご承認いただいた報告書は後日提出させていただきます。

報告書の完成、提出は、11月上旬を予定しており、報告会にご参加いただけなかった方には、この時期のお届けとなります。

また、伊奈町のホームページ、青年会議所ホームページに掲載され広く公開されます。

伊奈町役場ホームページ

<http://www.town.saitama-ina.lg.jp/>

公益社団法人埼玉中央青年会議所ホームページ

<http://www.jc766.com/>

### 11．参加決定後のキャンセル等

諸事情により参加できなくなってしまった場合は、事前に連絡をお願いします。



## Ⅱ. 開催概要

---

### 12. 今後の連絡先

開催日当日以外の連絡はこちらへお願いします。

公益社団法人 埼玉中央青年会議所

伊奈町民討議会担当委員会(地域創造委員会)

〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町2-15 矢島ビル3F

TEL 048-647-3315 FAX 048-647-3316

### 13. 開催日当日の連絡先

当日諸事情により遅れる場合、または、急に参加できなくなってしまった場合など、開催日当日の連絡はこちらへお願いします。

伊奈町民討議会担当委員会 地域創造委員会

委員長 石丸 主憲 携帯電話 090-1414-4097

副委員長 新井 一弘 携帯電話 090-2242-7514

それでは9月5日(土) (13:00受付開始)

埼玉県県民活動総合センターにてお待ちしております。

公益社団法人 埼玉中央青年会議所 地域創造委員会メンバー一同

---

## V. 討議会の進め方

---

参考テーマ  
伊奈町花火大会を盛り上げよう



# V. 討議会の進め方

---

## ①グループ

討議会の時間配分は情報提供(10分)・討議(50分)・まとめ(30分)・発表、投票(40分)の計130分が標準です。

参加者は5~6人を1グループとし、5~6グループ計30人とします。

討議テーマが複数の場合にはグループのメンバーをテーマごとにシャッフルし、同じメンバーの組み合わせにならないようにする。

これは、テーブル内の強弱をなくし、すべての人が意見をできるようにします。

進行役のテーブルサポーターが各テーブルに付くが、アドバイス程度で議論自体の方向性には予断を与えない。(タイムキーパーを置くときもある)

## ②情報提供

討論に入る前に行政担当者や有識者など専門家が情報提供者として、テーマに関する基礎知識や現在の取り組みなどを参加者にご説明します。

## ③自己紹介と役割分担

まずはじめに自己紹介をしてください。このときに配られた名札に自分のニックネームを書きましょう。

書記係と発表係の2役を決めます。

---



# V. 討議会の進め方

---

## ④討議1 意見の収集

参加者は各自、附せんをつかって意見を出し合います。

書いた附せんはどんどん討議ボードに貼っていきます。

この作業はなるべく無言で行います。(話すと手が止まってしまう、多くの意見が集められません。)

アイデアは、実現可能かどうか関係なくどんどん出してください。

田んぼを使う

他市との協働

セスナを飛ばす

昼のイベント

ゴミ拾い

予算が多いと盛上る

お笑い芸人

打上の演出

有料席の工夫

大玉の復活

安全ルートの確保

ゆかた祭り

交通渋滞の解消

花火大会を中止

セレブ席

---

グループ

氏名：

テーマ 伊奈町花火大会をより盛り上げよう  
イベント

たんぼを使う

昼のイベント

打上の演出

お笑い芸人

セスナを飛ばす

伊奈氏を絡ませる

ゆかた祭り

大玉の復活

資金面

予算の拡大

有料席の工夫

他市との協働

セレブ席

予算が多いと盛上る

交通

交通渋滞の解消

安全ルート確保

その他

ゴミ拾い

花火大会を中止

## 討議2 意見の分類(グループピング)

集まった意見を整理していきます。  
このときに附せんの意見を書いた人に説明してもらったり、グループピングを手伝ってもらったりしましょう。

グループピングが終わるとまとめの作業に入ります。最終的に3つほどの意見に集約します。

相手のアイデアを批判しないでください。  
自分の意見は手短かに述べてください。  
参加者全員が発言できるよう配慮してください。

他の人の意見をさえぎらないで最後まで聞いてください。

他の人の意見を聞いて、自分の意見を変えても大丈夫です。

# 意見のまとめ 発表用紙の記入

まとめ1 イベントを多く増やして、田んぼを利用することで多くの人が花火を楽しめるようにすることで、他地域との比較をつける。	投票
まとめ2 有料席を増加の他、席にセレブ席や婚活席などの料金に差額を付ける他、他市との協働を働きかけ予算の確保を図る。	投票
まとめ3 渋滞を緩和させるために、帰り道に散歩ルートなど、安全性の高い道を確保するなど、工夫する。	投票
備考 大会のあと、ゴミ拾い大会を開催し、歳出の軽減を図る。 花火を見に来れない方に工夫して大会してもらう。 「伊奈氏」にちなんだイベントを実施する。 流行のお笑いライブを盛り込む。	

3つの意見に  
まとめて下さい

これは残したいと  
という意見は  
残してください

### ⑤発表

まとめのシートを所定の場所に掲示し、発表係がまとめた内容を発表します。

このときどうしてこのような意見となったのかということも説明し、参加者が投票しやすいようにします。

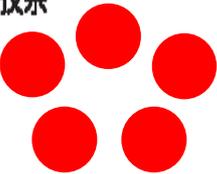
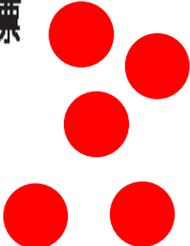
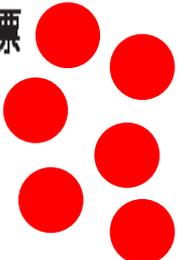
### ⑥投票

各グループの意見に対して参加者全員が自分の賛同する意見に対しマークを貼るという方法で投票します。

参加者は各自5ポイント保有し、ほかのグループの意見に投票しても構いませんし、1つの意見に対して複数投票しても構いません。

これはどの意見が一番いいか決めるのではなく市民の考え方の傾向、意識を知る事が目的で結論を出すわけではありません。

報告書には意見ごとの票数が明記されます。3つの意見以外で、残したい意見、捨てがたい意見も1つ出せます。(投票の対象にはなりません)

<p><b>まとめ1</b></p> <p>イベントを多く増やして、たんぼを利用することで多くの人が花火を楽しめるようにすることで、他地域との比較をつける。</p>	<p>投票</p> 
<p><b>まとめ2</b></p> <p>有料席を増加の他、席にセレブ席や婚活席などの料金に差額を付ける他、他市との協働を働きかけ予算の確保を図る。</p>	<p>投票</p> 
<p><b>まとめ3</b></p> <p>渋滞を緩和させるために、帰り道に散歩ルートなど、安全性の高い道を確保するなど、工夫する。</p>	<p>投票</p> 
<p><b>備考</b></p> <p>大会のあと、ゴミ拾い大会を開催し、歳出の軽減を図る。 花火を見に来れない方に工夫して大会してもらう。 「伊奈氏」にちなんだイベントを実施する。 流行のお笑いライブを盛り込む。</p>	

# Ⅲ. 話し合いのルールと注意点

---

## 話し合いのルール

### 1 ニックネームで呼び合しましょう。

- ・町民同士お互いを尊重しあってください。

### 2 いろいろな意見はみんなの財産

- ・他の方の意見は否定しないでください。

### 3 自由な発想、恥ずかしがらずに

- ・むずかしく考えずに気軽に提案してください。

### 4 みんなで楽しく話し合い

- ・皆さんが参加できるように気遣いをしてください。

## 注意点

参加討議者の皆様にとって討議しやすい環境をつくるため、以下のことにご協力ください。

### 討議中

- ・情報提供や討議中の携帯電話・メールのご利用はご遠慮ください。
  - ・討議中のパソコンの使用や個人による録音・カメラ・ビデオ等による撮影は、原則としてご遠慮ください。
  - ・主催者側が討議風景をカメラ・ビデオ等で撮影する場合があります。
  - ・名札は必ずつけてください。
- 



## Ⅲ. 話し合いのルールと注意点

---

### 全体

- ・警備・安全保障の点から指定の場所以外に立ち入らないでください。
- ・施設内は禁煙です。喫煙は休憩時間中に所定の場所をお願いいたします。
- ・ごみはお持ち帰りください。ペットボトルは回収いたします。
- ・自己責任となりますので、貴重品の管理には十分ご注意ください。



# 伊奈町いきいきミーティング ～町民討議会～

【テーマ】 魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること

～2020年 町制50周年にむけて～

【伊奈町の魅力について】

【伊奈町の自慢 1】

【伊奈町の自慢 2】

【町制施行50周年について】

【記念事業のコンセプト（例）】

【伊奈町の30周年・40周年事業】

あとがき

今年で5回目となります伊奈町民討議会に参加してくださいました伊奈町の皆様、共催の伊奈町役場関係者の皆様、ご協力頂きました伊奈町商工会青年部の皆様、情報提供をしてくださいました皆様、そしてテーブルサポーターとして参加してくださいました町民や日本薬科大学の皆様、誠にありがとうございました。町民の皆様の温かいご協力とご理解の下、無事に開催することが出来たことを心より感謝申し上げます。

今年の町民討議会では、25名の町民の皆様に御参加いただきました。また、以前町民討議会にご参加いただいた11名もの町民の方にテーブルサポーターとしてご参加いただき、初めて参加する町民の方々のサポートでグループ討議をより活性化させ多くの意見を引き出していただきました。今回のテーマ魅力ある伊奈町にするためにわたしたちができること～2020年 町制50周年にむけて～ について、町民の皆様がしっかりと意見を出しあって活気のある討議会となり、行政に対する提言をまとめることができました。伊奈町の魅力について、そしてわたしたちができることについて、また伊奈町の将来についてという多くの観点で討議できたことはいい経験になった、面白かった等町民の皆様からも御好評をいただくことができました。町民の皆様の声を提言としてまとめさせていただくことが、伊奈町の更なる発展に繋がればと切に願い、結びとさせていただきます。

平成27年10月

公益社団法人埼玉中央青年会議所

地域創造委員会 委員長 石丸 主憲

## 伊奈町いきいきミーティング「伊奈町民討議会」～実施報告書～

作 成：公益社団法人埼玉中央青年会議所

作成日：平成27年10月30日

2015年度 公益社団法人埼玉中央青年会議所

第20代理事長 金子 肇

副理事長 佐藤 公則

担当常任理事 松岡 耕一

地域創造委員会

委員長 石丸 主憲

副委員長 新井 一弘、満尾 直樹

幹 事 厚川 尚史、森田 裕、松本 英人

委 員 池上 力哉、大澤 佑介、金子 元、河野 淳行、坂口 健司

篠崎 貴暁、馬場 建吉、福本 学、古本 智幸、若生 宏

公益社団法人埼玉中央青年会議所ホームページ

<http://www.jc766.com/>

伊奈町ホームページ

<http://www.town.saitama-ina.lg.jp/>